

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- Chrome™、Chrome OS™、Android™はGoogle Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

商標	2
----------	---

マニュアルの見方	7
----------------	---

マニュアルの種類と内容	7
-------------------	---

マークの意味	7
--------------	---

マニュアル記載の前提	7
------------------	---

OS表記	8
------------	---

マニュアルのご注意	8
-----------------	---

製品のご注意	9
--------------	---

本製品の不具合に起因する付随的損害	9
-------------------------	---

液晶ディスプレイの特性	9
-------------------	---

タッチパネル使用上のご注意	9
---------------------	---

揮発性物質の放散	9
----------------	---

電波に関するご注意	10
-----------------	----

無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	10
-------------------------------	----

セキュリティに関するご注意	10
---------------------	----

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	11
---------------------------	----

本製品の使用限定	11
----------------	----

本製品の譲渡と廃棄	12
-----------------	----

プリンターの基本情報	13
------------------	----

各部の名称と働き	13
----------------	----

操作パネル	15
-------------	----

ボタンとランプ	15
---------------	----

画面に表示されるモードアイコン	16
-----------------------	----

画面に表示されるアイコン	17
--------------------	----

文字入力画面に表示されるアイコン	18
------------------------	----

設定項目	18
------------	----

[コピー] モード	18
-----------------	----

[スキャン] モード	19
------------------	----

[ファクス] モード	20
------------------	----

[セットアップ] モード	21
--------------------	----

[アドレス帳] モード	27
-------------------	----

印刷用紙をセットする	28
------------------	----

印刷用紙取り扱い上のご注意	28
---------------------	----

印刷できる用紙とセット枚数	29
---------------------	----

用紙種類の一覧	31
---------------	----

用紙カセットに印刷用紙をセットする	32
-------------------------	----

原稿をセットする	36
----------------	----

ADFにセットできる原稿	36
--------------------	----

ADFに原稿をセットする	36
--------------------	----

原稿台に原稿をセットする	37
--------------------	----

印刷	39
----------	----

コンピューターから印刷する	39
---------------------	----

基本の印刷 - Windows	39
-----------------------	----

基本の印刷 - Mac OS X	40
------------------------	----

両面に印刷する	42
---------------	----

複数ページを1ページに印刷する	44
-----------------------	----

用紙サイズに合わせて印刷する	45
----------------------	----

複数のファイルをまとめて印刷する (Windows	
---------------------------	--

のみ)	47
-----------	----

分割して拡大印刷する (ポスター印刷	
--------------------	--

(Windowsのみ)	48
-------------------	----

その他の便利な印刷	54
-----------------	----

スマートデバイスから印刷する	57
----------------------	----

Epson iPrintを使う	57
-----------------------	----

AirPrintを使う	59
-------------------	----

印刷を中止する	59
---------------	----

印刷を中止する - プリンターのボタン	59
---------------------------	----

印刷を中止する - Windows	59
-------------------------	----

印刷を中止する - Mac OS X	60
--------------------------	----

コピー	61
-----------	----

スキャン	62
------------	----

操作パネルからスキャンする	62
---------------------	----

スキャンした画像をクラウドに保存する	62
--------------------------	----

スキャンした画像をコンピューターに保存する	62
-----------------------------	----

コンピューターからスキャンする	63
オフィスモードでスキャンする	63
プロフェッショナルモードでスキャンする	65
スマートデバイスからスキャンする	67

ファクス 69

ファクスの準備	69
電話回線に接続する	69
ファクスの基本設定をする	73
ファクスで使う宛先をアドレス帳に登録する ...	75
アドレスに登録する	75
グループアドレスに登録する	75
コンピューターからのアドレス帳登録	76
アドレス帳のバックアップ	76
ファクスを送信する	76
ファクス送信の基本操作	76
便利な送信方法	78
ファクスを受信する	79
受信モードを設定する	79
いろいろな受信方法	81
受信文書を保存する	82
その他のファクス機能を使う	84
各種ファクスレポートやリストを印刷する	84
ファクスのセキュリティーを設定する	85
受信文書を再印刷する	85

インクカートリッジの交換 86

インク残量を確認する	86
インク残量を確認する - 操作パネル	86
インク残量を確認する - Windows	86
インク残量を確認する - Mac OS X	86
インクカートリッジの型番	87
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	87
インクカートリッジを交換する	89
消耗品の回収と廃棄	92
インクカートリッジの回収	92
インクカートリッジの廃棄	92
黒インクだけで一時的に印刷する	92
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows	93
黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X ...	94
黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)	95

印刷やスキャンの品質を改善する 96

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする ...	96
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル	96
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows	97
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X	97
印刷のズレ (ギャップ) を調整する	98
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - 操作パネル ..	98
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - Windows ..	99
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - Mac OS X	99
給紙経路をクリーニングする	99
ADFをクリーニングする	100
原稿台をクリーニングする	102

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内 103

Epson Connectサービス	103
Web Config	103
WebブラウザからWeb Configを起動する	104
WindowsからWeb Configを起動する	104
Mac OS XからWeb Configを起動する	104
必要なソフトウェア	105
Windowsプリンタードライバ	105
Mac OS Xプリンタードライバ	107
EPSON Scan (スキャナードライバ)	108
Epson Event Manager	108
PC-FAXドライバ (ファクスドライバ)	108
FAX Utility	109
E-Photo	109
E-Web Print (Windowsのみ)	110
読んde!! ココ パーソナル (Windowsのみ)	110
EPSON Software Updater	111
EpsonNet Config	111
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	111
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	112
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS X	112
ソフトウェアをインストールする	113
ソフトウェアやファームウェアを更新する	113

困ったときは 115

プリンターの状態を確認する	115
プリンター画面のメッセージを確認する	115
プリンターの状態を確認する - Windows	116
プリンターの状態を確認する - Mac OS X	116
詰まった用紙を取り除く	117
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く	117
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く	118
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く	119
ADFから詰まった用紙を取り除く	121
正しく給紙ができない	123
ADFから給紙できない	124
電源、操作パネルのトラブル	124
電源が入らない	124
電源が切れない	124
プリンターの画面が暗くなった	124
印刷できない	124
印刷結果のトラブル	125
印刷品質が悪い	125
コピー品質が悪い	126
コピーすると裏写りする	127
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..	127
印刷用紙が汚れる、こすれる	128
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下	
が逆になる	128
文字が正しく印刷されない、文字化けする	129
画像が反転する	129
印刷結果のトラブルが解決しない	129
印刷速度が遅い	129
スキャンできない	130
操作パネルからスキャンできない	131
スキャン品質のトラブル	131
スキャン品質が悪い	131
文字がぼやける	132
スキャンすると裏写りする	132
モアレ（網目状の陰影）が出る	132
意図した範囲、向きでスキャンできない	133
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	133
スキャン時のその他のトラブル	134
EPSON Scanのサムネイルプレビューが正常	
に動作しない	134
OCR機能でテキスト抽出の認識率が低い	134
スキャン速度が遅い	134
PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が	
止まる	134
ファクス送受信のトラブル	135
ファクスの送信も受信もできない	135
ファクスを送信できない	136
特定の送信先にファクスを送信できない	137

指定時間にファクスを送信できない	137
ファクスを受信できない	137
メモリー不足のメッセージが表示された	138
きれいに送信できない	138
原稿サイズと違うサイズで送信された	138
きれいに受信できない	139
受信ファクスが印刷されない	139
ファクス時のその他のトラブル	139
プリンターに接続した外付け電話機で通話でき	
ない	139
留守番電話が応答しない	140
ナンバーディスプレイ機能が働かない	140
受信文書に相手先のファクス番号が表示されな	
い、またはファクス番号が間違っ	
て表示される ..	140
その他のトラブル	140
プリンターに触れたときに電気をを感じる	140
動作音が大い	141
ADFが正常に動作しない	141
ADFのスキャン速度が遅くなった	141
日時、時刻がずれている	141
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロッ	
クされる（Windowsのみ）	141

付録 142

プリンターの仕様	142
プリンター部の仕様	142
スキャナー部の仕様	143
インターフェイスの仕様	144
ファクス部の仕様	144
無線LANの仕様	145
有線LANの仕様	145
セキュリティーのプロトコル	145
対応している他社サービス	146
外形寸法と質量の仕様	146
電氣的仕様	146
動作時と保管時の環境仕様	147
対応OS	147
規格と規制	147
電源高調波	147
瞬時電圧低下	148
電波障害自主規制	148
著作権	148
複製が禁止されている印刷物	148
プリンターを輸送する	148
サービスとサポートのご案内	150
お問い合わせ前の確認事項	150
保証書について	151
補修用性能部品および消耗品の保有期間	151
保守サービスの種類	151
保守サービスの受付窓口	152
お問い合わせ先	152

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先	155
----------------------------	-----

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

以下のマニュアルの最新版がエプソンのホームページから入手できます。

<http://www.epson.jp/support/>

- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- 準備ガイド（紙マニュアル）
プリンターのセットアップ手順を説明しています。
- クイックガイド（紙マニュアル）
プリンターの基本的な使い方や、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。
- ファクスガイド（紙マニュアル）
ファクスの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
- ユーザーズガイド（PDFマニュアル）
本書です。プリンターの操作方法やインクカートリッジの交換方法、メンテナンスの仕方、トラブルへの対処方法などを説明しています。
- ネットワークガイド（HTMLマニュアル）
プリンターをネットワークで使用する時の設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

❗ 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

➡ 関連情報

関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーとEPSON Scan（スキャナードライバー）の画面は、Windows 8.1またはMac OS X v10.9.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。

- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS X

本書では、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2019 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

揮発性物質の放散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6320-D69(RoHS)
- 認証番号：204-330030

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（<http://www.wi-fi.org>）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ [「電波に関するご注意」10ページ](#)

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

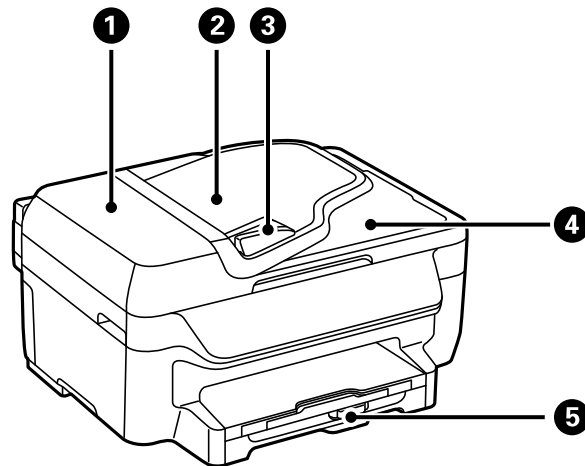
本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、保存した情報（電話番号、宛先名称など）を消去してください。消去は、操作パネルのホーム画面で [セットアップ] - [初期設定に戻す] - [全て初期化] の順に選択して行ってください。

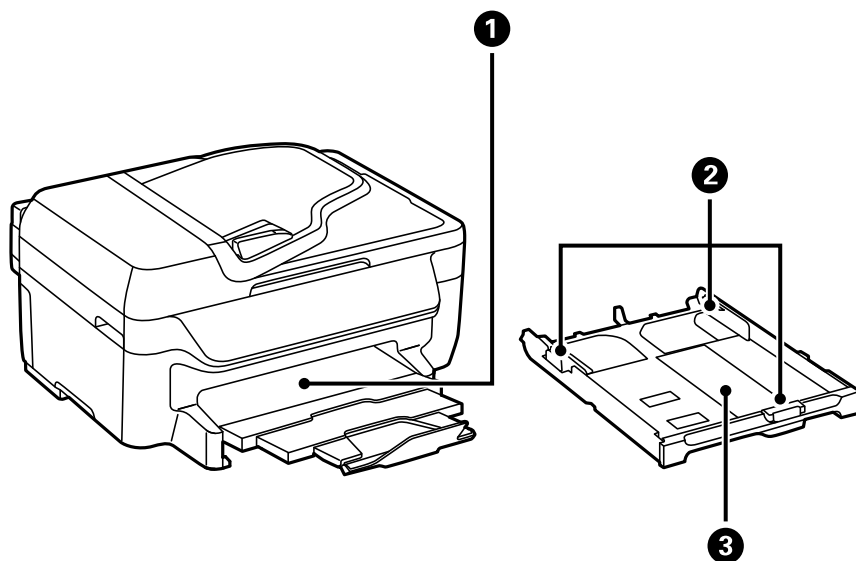
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターの基本情報

各部の名称と働き

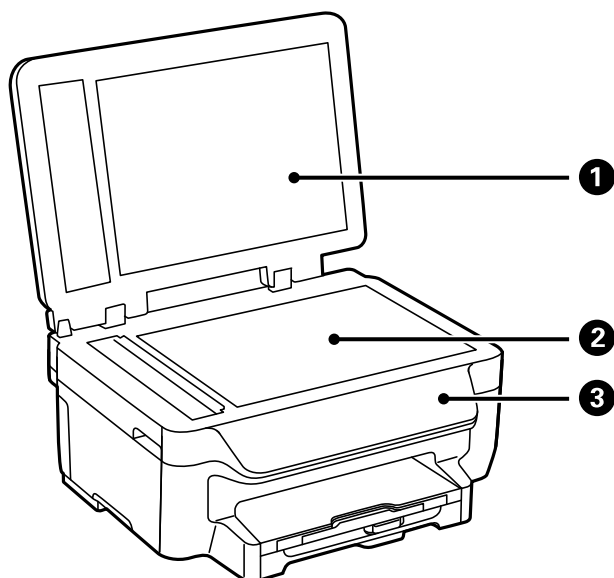


①	ADF（オートドキュメントフィーダー）カバー	ADFに詰まった原稿を取り除くときに開けます。
②	ADF給紙トレイ	原稿を自動で送ります。
③	ADF原稿ガイド	原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
④	ADF排紙トレイ	ADF から排出された原稿を保持します。
⑤	用紙カセット	印刷用紙をセットします。

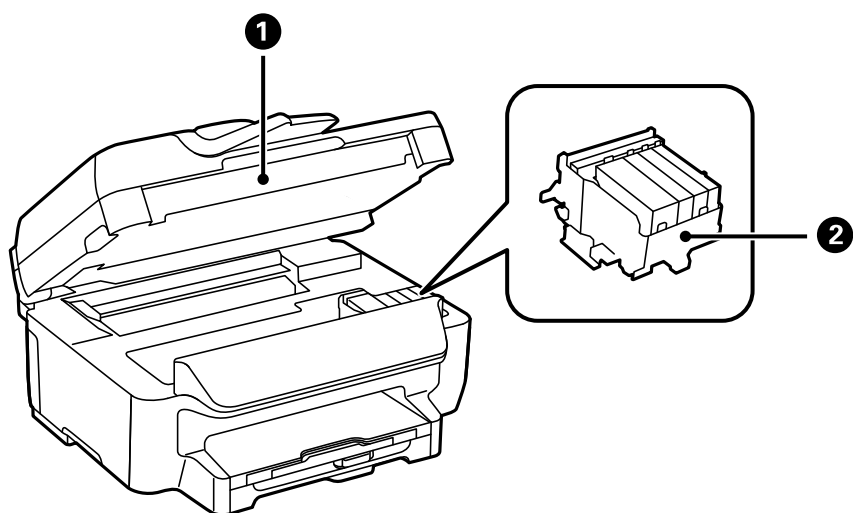


プリンターの基本情報

①	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
②	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
③	用紙カセット	印刷用紙をセットします。



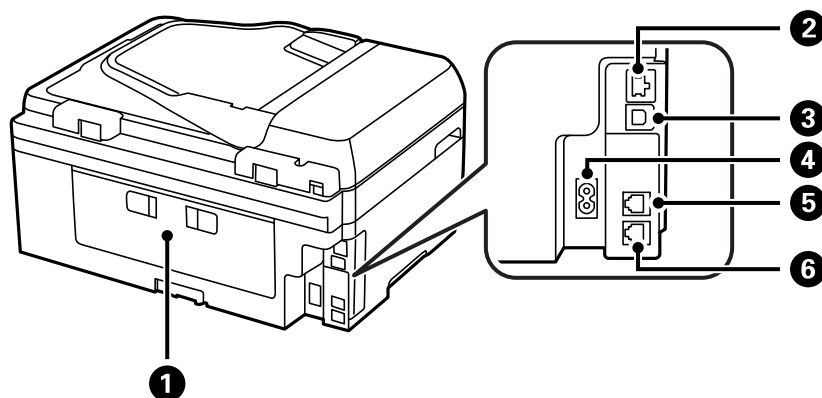
①	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
②	原稿台	原稿をセットします。
③	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。



①	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときは開けます。
---	-----------	--

プリンターの基本情報

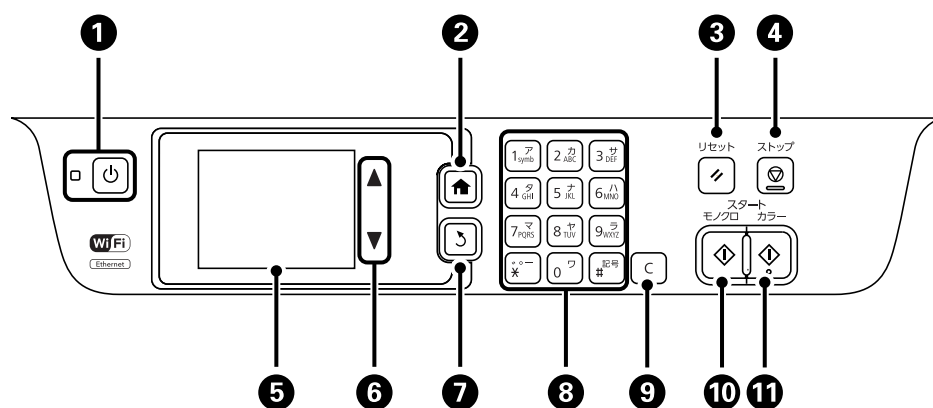
②	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。
---	--------------	---



①	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
②	LANポート	LANケーブルを接続します。
③	USBポート	USBケーブルを接続します。
④	電源コネクター	電源コードを接続します。
⑤	LINEポート	電話回線を接続します。
⑥	EXT.ポート	外付け電話機を接続します。

操作パネル

ボタンとランプ



プリンターの基本情報

①		電源を入れたり切ったりします。 電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
②		ホーム画面を表示します。
③		操作中の設定を変更前の状態に戻します。
④		動作を中止します。
⑤	-	項目やメッセージを表示します。画面をタッチすると項目の選択ができます。画面をなぞるとスクロールできます。
⑥		画面をスクロールします。
⑦		前の画面に戻ります。
⑧	0 - 9 *, #	数字や文字、記号を入力します。
⑨	c	コピー部数などの数値設定をクリアします。
⑩		モノクロで印刷やコピー、スキャン、ファクス送信を開始します。
⑪		カラーで印刷やコピー、スキャン、ファクス送信を開始します。

画面に表示されるモードアイコン

ホーム画面で各モードのアイコンを選択すると、それぞれの機能が表示されます。

	【コピー】モードに入ります。
	【ファクス】モードに入ります。
	【スキャン】モードに入ります。
	アドレス帳を開きます。
	Ecoモードの設定画面を表示します。

	[セットアップ] モードに入ります。
---	---------------------------

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。ネットワークアイコンを押すと、設定内容の確認や無線LANの設定ができます。

	アイコンを押すと、用紙や原稿のセット方法などが表示されます。
	ADFに原稿をセットすると点灯します。
	インク量が限界値に近づくとき点灯します。[セットアップ] - [インク残量の表示] の順に選択すると状態が確認できます。
	インク量が限界値に達するとき点灯します。[セットアップ] - [インク残量の表示] の順に選択すると状態が確認できます。
	未処理（未読や印刷してない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。
	ファクスメモリーの使用率を表示します。
	ファクスのメモリー使用率が100%になると点灯します。不要になった文書を受信ボックスから削除してください。
	有線LANに接続されているときに点灯します。
	無線LANに接続されているときに点灯します。線の数電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	無線LAN接続に問題がある、または検索中であることを示します。
	アドホックモードで接続されていることを示します。
	Wi-Fi Directモードで接続されていることを示します。
	シンプルAPモードが有効であることを示します。

	Ecoモードで動作しているときに点灯します。
---	------------------------

文字入力画面に表示されるアイコン

アドレス帳やネットワーク設定などでの文字や記号の入力は、文字入力画面で行います。この画面に表示されるアイコンの意味は以下です。

参考 設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

	大文字入力と小文字入力の切り替え
  	入力文字種の切り替え 123#：数字・記号入力 ABC：アルファベット入力 アイウ：カタカナ入力
	入力中の文字の、大文字と小文字の切り替え
	- 入力中の文字に、濁点や半濁点をつける - 長音記号の入力
	スペースの入力
	左側に1文字ずつ削除
	入力した文字の確定

設定項目

【コピー】モード

- 参考**
- 項目は選択したレイアウトによって異なります。
 - 【詳細設定】を押すとさらに設定項目が表示されます。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
枚数	コピー枚数を入力します。	
レイアウト	標準	周囲に余白（フチ）ありでコピーします。
	2アップ	複数ページの原稿を1枚の用紙にコピーします。 ADFに原稿をセットするときは、原稿の上側または左側をADFの給紙口側にセットしてください。 縦向き原稿は下図のようにセットし、【原稿の向き】を【縦原稿】に設定します。  横向き原稿は下図のようにセットし、【原稿の向き】を【横原稿】に設定します。 
	フチなし	周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。
	IDカード	IDカードの両面を一度にスキャンし、A4サイズ紙の片面に並べてコピーします。
原稿サイズ	原稿のサイズを選択します。	
倍率	拡大または縮小します。 【オートフィット】を選択すると、選択した給紙装置の用紙サイズに合わせて拡大または縮小します。	
両面	両面印刷のレイアウトを選択します。 レイアウトを選択し、【詳細設定】を押して、用紙のとじ位置を選択します。	
原稿の向き	原稿の向きを選択します。	
品質	原稿の種類を選択します。 文字：早く印刷ができますが、印刷は薄くなります。 写真：高品質で印刷ができますが、印刷に時間がかかります。	
濃度	コピー濃度を設定します。	
割り付け順序	【レイアウト】設定で【2アップ】を選択したときに、ページの並び順を選択します。	
両面・乾燥時間	乾燥時間を選択します。	

【スキャン】モード

クラウド

項目	設定値と説明
宛先	Epson Connectサーバーに登録された任意の宛先を選択します。
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
設定	スキャン範囲	スキャンする範囲を選択します。 自動キリトリ：文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンします。 最大範囲：ADFまたは原稿台で読み取り可能な最大範囲でスキャンします。
	原稿タイプ	原稿の種類を選択します。
	濃度	スキャン画像の濃度を選択します。
	原稿の向き	原稿の向きを選択します。

Event Manager (PC)

項目	設定値と説明
コンピューターを選択	USB接続またはネットワーク接続（最大20台）のコンピューターから、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。
保存形式	スキャンした画像の保存形式を選択します。

【ファクス】モード

ホーム画面で【ファクス】 - 【メニュー】 を押します。

項目	設定値と説明	
送信設定	画質	送信する文書の画質を選択します。 文章と写真が混在した原稿は【写真】をお勧めします。
	濃度	送信する文書の濃度を設定します。
	ダイレクト送信	機能を説明している各ページをご覧ください。
	通信結果レポート	通信結果レポートを送信後に自動で印刷します。【エラー時のみ】を選択するとエラーが起こったときのみ自動で印刷します。
時刻指定送信	機能を説明している各ページをご覧ください。	
ポーリング受信		
受信ボックスを開く	受信文書を受信ボックスに保存する設定にしているときは、受信文書を表示します。	
受信文書の再印刷	プリンターのメモリーに一時保存されている受信文書を、日付の新しい順に印刷します。メモリーが不足すると古い順から自動削除されます。	

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
レポート印刷	ファクス機能設定リスト	現状のファクス設定を印刷します。
	通信管理レポート	送受信結果の履歴を印刷または表示します。以下のメニューで、この通信管理レポートを自動印刷する設定ができます。 [セットアップ] - [ファクス設定] - [出力設定] - [通信管理レポート自動印刷]
	通信結果レポート	最後に実行したファクス送信またはポーリング受信の通信結果を印刷します。
	プロトコルログ	最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。

関連情報

- ➡ [「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」 79ページ](#)
- ➡ [「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」 78ページ](#)
- ➡ [「ポーリング受信する」 82ページ](#)

[セットアップ] モード

項目	設定値と説明	
インク残量の表示	インク残量の目安が表示されます。 ! マークはインクの残りが少ないことを示します。 ×マークはインク残量が限界値以下になったことを示します。	
メンテナンス	プリントヘッドのノズルチェック	プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するためのチェックパターンを印刷します。
	プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。
	インクカートリッジ交換	インクカートリッジを交換します。
	ギャップ調整	プリントヘッドを調節して、印刷結果を改善させます。 印刷結果がぼやけているときや、文字や罫線がガタガタになるときは、[プリントヘッドの調整] を実行して縦方向のギャップを調整してください。 一定の間隔で横方向のスジが入るときは[紙送り調整] を実行して水平方向のギャップを調整してください。
	内部ローラークリーニング	内部のローラーにインクが付着したり、給紙不良が発生したりしたときに通紙してクリーニングします。
給紙の設定	給紙装置にセットした用紙のサイズと用紙種類を設定します。	
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シート	プリンターの現在の状態や設定の情報シートを印刷します。
	消耗品情報シート	消耗品の情報シートを印刷します。
	使用履歴シート	プリンターの使用履歴のシートを印刷します。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明		
プリンター設定	給紙装置設定	A4/Letter自動切替	印刷ジョブの用紙サイズが給紙装置にセットされている用紙のサイズと違っていても、エラーを出さずに給紙します。ただし、A4とLetterサイズの切り替えのみです。
		エラー通知	〔給紙の設定〕で設定した用紙サイズや用紙種類と印刷設定が合致しないときにエラーメッセージを表示させます。
	自動エラー解除	両面印刷のエラー発生時の動作を選択します。 有効にする：両面印刷非対応の用紙をセットしたまま両面印刷のジョブを送ったときに、一定時間メッセージを表示させてから自動で片面に印刷します。 無効にする：エラーメッセージを表示させて印刷を中止します。	
	コンピューターのUSB接続	コンピューターとUSB接続したプリンターを使えるようにします。無効にすると、USB接続したプリンターは使えません。	
共通設定	画面の明るさ設定	画面の明るさを調整します。	
	音の設定	音量や音の種類を設定します。	
	スリープ移行時間設定	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。 設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。	
	自動電源オフ	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。	
	日付/時刻設定	日付/時刻	現在の日付と時間を入力します。
		時差	協定世界時（UTC）との時差を設定します。 初期設定は日本時間（+9:00）で設定されています。
	言語選択/Language	画面に表示する言語を選択します。	

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明		
ネットワーク設定	ネットワーク情報	ネットワークの設定と接続状態を表示または印刷します。	
	無線LAN設定	手動設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
		プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)	
		PINコード自動設定(WPS)	
		カンタン自動設定	
		無線LANを無効にする	Wi-Fiの設定を無効または再設定することで、ネットワークエラーなどが解消できる場合があります。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
	Wi-Fi Direct設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。	
	ネットワーク接続診断	プリンターのネットワーク接続状況を確認してネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。	
ネットワーク詳細設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。		
Epson Connect設定	Epson ConnectまたはGoogle クラウド プリントサービスの停止または再開、サービスを使わない設定（初期値）ができます。 詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。 https://www.epsonconnect.com/		
Googleクラウドプリント設定			
ファクス設定	【ファクス設定】の表をご覧ください。		
モバイル(PC)機器印刷設定	外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。		
	上オフセット設定	用紙の上側と左側の余白を設定します。	
	左オフセット設定		
	裏面上オフセット設定	両面印刷するときの用紙裏側の上側と左側の余白を設定します。	
	裏面左オフセット設定		
	紙幅チェック印刷	印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷にかかる時間は若干長くなります。	
	両面・乾燥時間	両面印刷するときの乾燥時間を設定します。	
	白紙節約モード	印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。	

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明		
Ecoモード	以下のようなEcoモードの設定ができます。無効にすると、[共通設定]での設定値が有効になります。		
	個別設定	スリープ移行時間設定	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。 設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。
		画面の明るさ設定	画面の明るさを調整します。
		両面印刷設定(コピー)	両面コピーを初期値にします。
静音モード	動作音を静かにします。 ただし、印刷速度やスキャン速度が遅くなることがあります。		
初期設定に戻す	選択した設定を購入時の状態に戻します。		

関連情報

- ➡ [「\[コピー\] モード」18ページ](#)
- ➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)
- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

ファクス設定

ホーム画面で[セットアップ] - [ファクス設定]の順に選択します。

項目	設定値と説明	
ユーザーデフォルト設定	ここでの設定をファクス送信時のユーザー設定値として表示します。設定項目の詳細はファクスモードの表をご覧ください。	
受信設定	受信モード	受信モードを選択します。
	呼び出し回数	着信してからファクスを受信するまでの呼び出し回数を選択します。0回に設定すると、着信音を鳴らさずに受信できます（無鳴動着信）。
	電話呼び出し回数	[受信モード]が[ファクス/電話自動切替]になっている場合、電話がかかってきたときに外付け電話機を何回呼び出すかを選択します。
	リモート受信	外付け電話機で応答した相手がファクスの場合は、電話機で開始コードを入力するだけでファクス受信を開始します。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
出力設定	受信ファクスの処理	受信文書を受信ボックスやコンピューターに保存する設定をします。 コンピューターに保存するには、事前にFAX Utilityからの設定が必要です。
	自動縮小印刷	受信文書のサイズが給紙装置にセットした用紙サイズより大きいときに、セットされている用紙サイズに合わせて縮小印刷します。ただし、データによっては縮小できないことがあります。無効にすると縮小しないため、複数ページに印刷されたり、2枚目が白紙になるとことがあります。
	自動回転印刷	給紙装置設定がA5に設定されているときに、A5サイズ横長の文書を受信すると、自動で回転させてA5サイズの用紙に印刷します。 この設定が無効なときはA4サイズの用紙として印刷します。
	正順出力	受信文書を最後のページから印刷して、正しいページ順に並べます。メモリーの空き容量が少ないときはこの設定が適用されないことがあります。
	印刷開始タイミング	受信文書の印刷を開始するタイミングを設定します。 全ページ受信後：全てのページを受信後、1ページ目から印刷を開始します。〔正順出力〕設定を有効にしている場合は、最後のページから印刷されて正しいページ順に並べられます。 最初のページ受信後：1ページ目を受信した時点で印刷を開始します。その後、受信したページを順次印刷します。他のジョブの印刷中などで印刷を開始できないときは、印刷が可能になった時点で受信済みのページをまとめて印刷します。
	印刷停止時間の設定	有効にして、〔停止する時刻〕と〔再開する時刻〕を入力すると、指定した時間内に受信した文書を印刷せずにメモリーに保存します。お使いの前にメモリーに十分な空き容量があることを確認してください。印刷停止中に受信した文書は指定した再開時刻になると自動的に印刷されます。夜間の騒音防止または不在時に機密文書を印刷したくないときなどに利用してください。
	結果レポート内画像添付	〔通信結果レポート〕に、送信文書の1ページ目を画像として入れて印刷します。 添付する(画像大)：ページの一部(冒頭部分)を縮小せずに印刷します。 添付する(画像小)：ページ全体を縮小して印刷します。
	通信管理レポート自動印刷	通信管理レポートを自動で印刷します。 オン(30件毎)：ファクスジョブが30件処理されると印刷します。 オン(指定時刻)：指定した時刻に印刷します。ただし、ファクスジョブが30件に達すると指定時刻前に印刷します。
	レポート形式	〔プロトコルログ〕以外のファクスレポートの表示形式を選択します。〔詳細情報〕にするとエラーコードが表示されます。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
基本設定	通信モード	通信速度を設定します。 通信エラーが頻繁に起きるときや海外と通信するとき、またはIP電話環境で通信するときは [9.6kbps(G3)] をお勧めします。
	エラー訂正(ECM)	回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復します (ECM機能)。 無効にすると、カラー文書の送受信はできません。
	ダイヤルトーン検出	ダイヤルする前にダイヤルトーンを検出します。 PBX (構内交換機) やIP電話などの環境ではダイヤルできないことがあります。 その場合は [接続回線] を [構内交換機] にしてください。それでも接続できないときは本機能を無効にしてください。ただし、無効にすると電話番号の先頭の数字がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。
	ダイヤル種別	接続した電話回線のダイヤル種別を選択します。 ダイヤルしたとき受話器から「ピッポッパ」と音がするときは、プッシュ回線です。「ジージージ」または「カタカタカタ」と音がするときは、ダイヤル回線です。回線が分からないときは [プッシュ] → [ダイヤル(20PPS)] → ダイヤル (10PPS) の順に設定を変えてダイヤルできるかどうか試してください。
	ナンバーディスプレイ対応	ナンバーディスプレイサービスの契約をしている回線の使用時に、プリンターや外付け電話機に相手の電話番号を表示します。詳しくは、ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定を説明しているページをご覧ください。
	接続回線	プリンターを接続した回線を選択します。詳しくは構内交換機 (PBX) 用の設定方法を説明しているページをご覧ください。
	発信元情報の付加	発信元情報 (発信元の名前とファクス番号) を送信文書に入れる位置、または入れずに送信するかを選択します。 画像の外側: スキャンした画像に発信元情報がかぶらないよう、上部の余白に発信元情報を入れて送信します。原稿のサイズによっては、相手側で定形の用紙サイズに収まらず2ページに分かれて印刷されることがあります。 画像の内側: スキャンした画像の先端 (上から約7mm) 部分に発信元情報を入れて送信します。画像の先端部分は発信元情報がかぶって消えることがありますが、相手側で2ページに分かれて印刷されることを防げます。 しない: 発信元情報を入れずに送信します。
	発信元設定	発信元名と発信元番号を設定します。ここで設定した内容が送信文書のヘッダーに表示されます。 発信元名は40文字、発信元番号は20文字まで入力できます。
セキュリティ設定	受信ボックスパスワード設定	誰でも簡単に受信ボックスを開いて見るできないように受信ボックスにパスワードを設定します。 設定したパスワードを変更するときは [変更] を、パスワード設定を解除するときは [初期化] を選択します。変更や初期化をするときも現在設定されているパスワードの入力が必要です。
	バックアップデータ自動消去	操作パネルで削除した文書はプリンターの画面上からは消えますが、実際にはメモリー内に一時保存されています。このバックアップデータを消去します。
	バックアップデータを消去	バックアップデータ自動消去: 送受信文書の削除と同時にバックアップデータを消去します。 バックアップデータを消去: 任意でバックアップデータを消去します。プリンターを譲渡したり廃棄したりするときに実行してください。
ファクス機能診断	プリンターが電話回線に接続されていて送受信ができる状態かどうかを診断し、結果をA4サイズの普通紙に印刷します。	

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明
ファクス設定ウィザード	ファクスの送受信に必要な最低限の設定を画面に従って設定します。 詳しくは、ファクスの基本設定を説明しているページをご覧ください。

関連情報

- ➡ [「\[ファクス\] モード」 20ページ](#)
- ➡ [「受信文書を保存する」 82ページ](#)
- ➡ [「ファクスの基本設定をする」 73ページ](#)

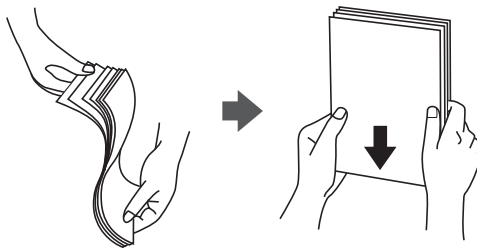
[アドレス帳] モード

項目	説明
メニュー	アドレス帳への新規登録やグループ登録、アドレス帳の印刷をします。

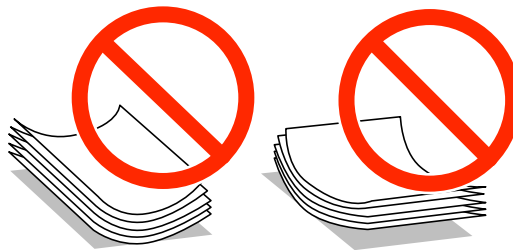
印刷用紙をセットする

印刷用紙取り扱い上のご注意

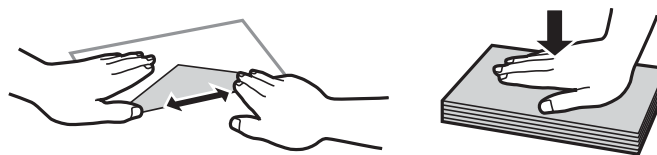
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



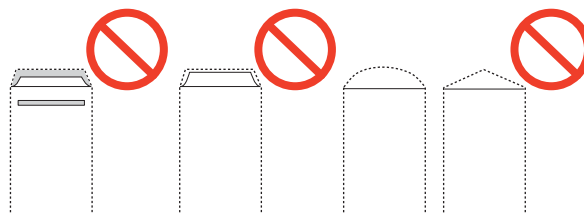
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

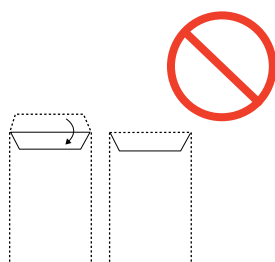


- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

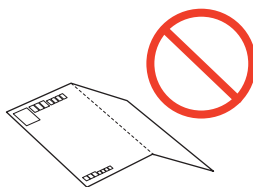


印刷用紙をセットする

- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



関連情報

➡ [「プリンター部の仕様」142ページ](#)

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2014年2月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	120	自動、手動*1	○*2
写真用紙クリスピー＜高光沢＞	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	20*3	-	○
写真用紙＜光沢＞	A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	20*3	-	○
写真用紙＜絹目調＞	A4、2L判、L判	20*3	-	○
写真用紙ライト＜薄手光沢＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞	A4、2L判、KGサイズ、L判	20*3	-	○

印刷用紙をセットする

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
フォト光沢紙	A4	20	-	○
フォトマット紙	A4	20	-	○
スーパーファイン紙	A4	80	-	○*2
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	-	○
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	手動	○
両面マット名刺用紙	A4	1	手動	-

*1： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*2： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*3： うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1枚ずつセットしてください。

参考 エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は【標準】のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も【標準】の品質で印刷されます。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
普通紙 コピー用紙	A4	用紙ガイドの▼ マーク下の線まで	自動、手動*1	○*2
	Letter、B5	用紙ガイドの▼ マーク下の線まで	自動、手動*1	-
	A5、A6	用紙ガイドの▼ マーク下の線まで	手動*1	
	Legal	30	手動*3	
	ユーザー定義サイズ	1	自動、手動	
往復ハガキ*4	往復ハガキ	30	手動	-
郵便ハガキ*4	ハガキ	30	手動	○*5
郵便ハガキ（インクジェット紙）*4	ハガキ	30	手動	○*5

印刷用紙をセットする

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	両面印刷	フチなし印刷
封筒	長形3号*6、長形4号*6、洋形1号*7、洋形2号*7、洋形3号*7、洋形4号*7	10	-	-

*1： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*2： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*3： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは1枚まで

*4： 日本郵便株式会社製（郵便光沢ハガキ＜写真用＞は非対応）

*5： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*6： Mac OS Xは非対応

*7： 宛名面のみ対応

用紙種類の一覧

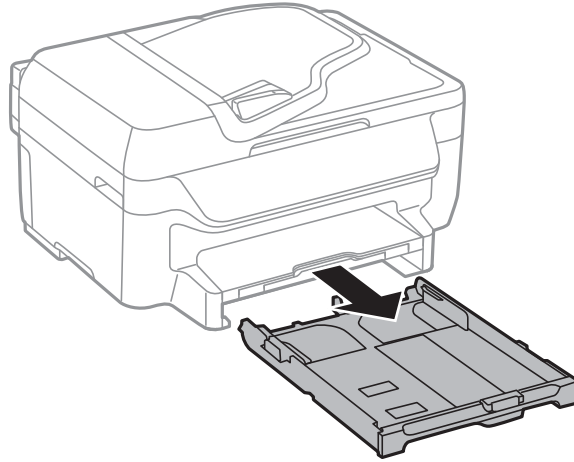
以下は2014年2月現在の情報です。

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

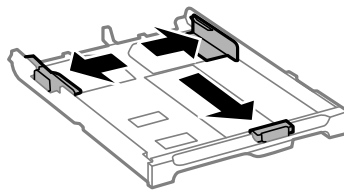
用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
コピー用紙、普通紙 両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
写真用紙クリスピー＜高光沢＞	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞ フォト光沢紙	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
封筒	封筒	封筒

用紙カセットに印刷用紙をセットする

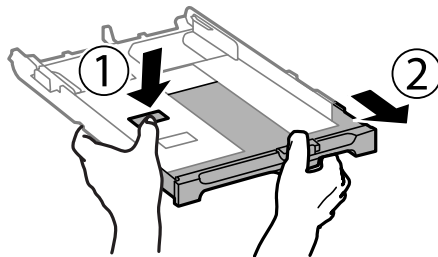
1. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜きます。



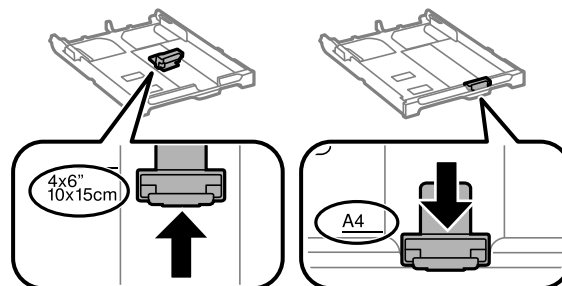
2. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



参考 A4サイズより長い用紙をセットするときは、用紙カセットを引き伸ばします。

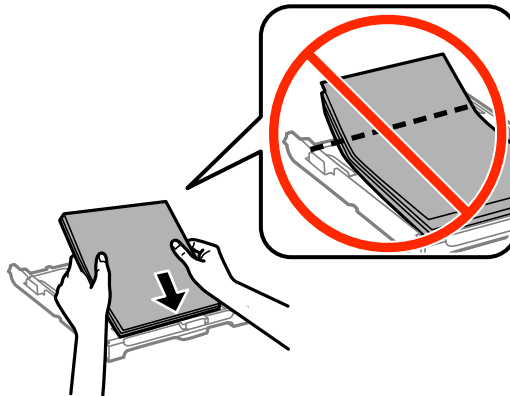


3. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。



印刷用紙をセットする

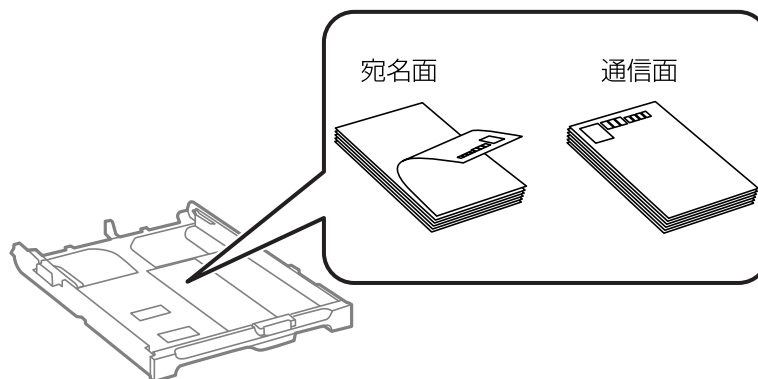
4. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。



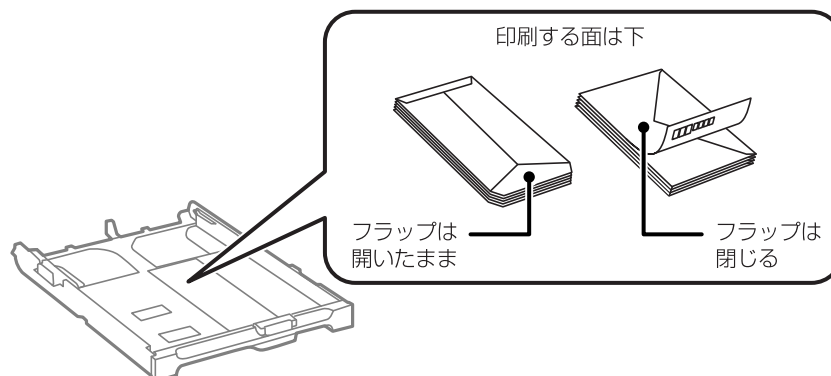
！重要

- 用紙カセット先端の▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。

- ハガキ

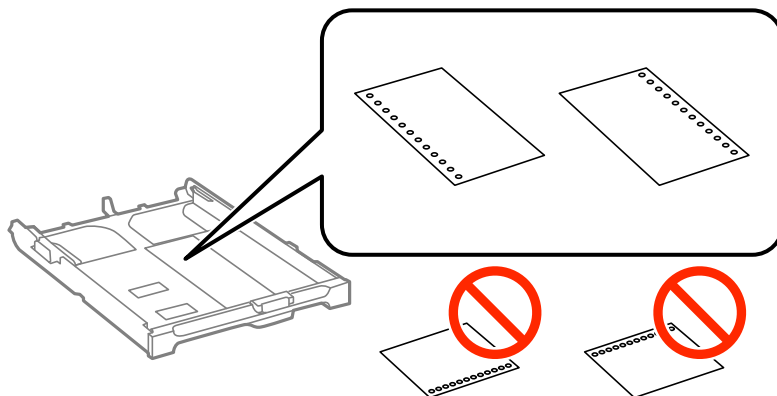


- 封筒



印刷用紙をセットする

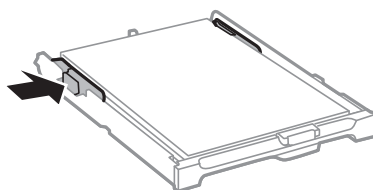
- 穴あき用紙



参考 穴あき用紙は、以下の条件で印刷できます。ただし、自動両面印刷はできません。

- セット可能枚数：1枚
- 対応サイズ：A4、B5、A5、A6、Letter、Legal
- 穴位置：上下端部にこないようにセット
印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

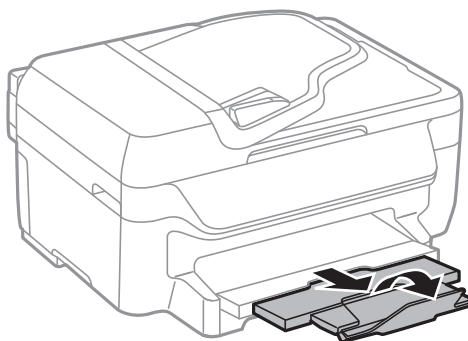
5. 左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



6. 用紙カセットを奥までセットします。
7. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

参考 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、[セットアップ] - [給紙の設定] の順に選択しても表示できます。

8. 排紙トレイを引き出します。



関連情報

➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」28ページ](#)

印刷用紙をセットする

➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」29ページ](#)

原稿をセットする

原稿は原稿台またはADFにセットします。ただし、ADFに対応していない原稿は原稿台にセットしてください。ADFにセットすると、複数の原稿を一度の操作でスキャンできます。

ADFにセットできる原稿

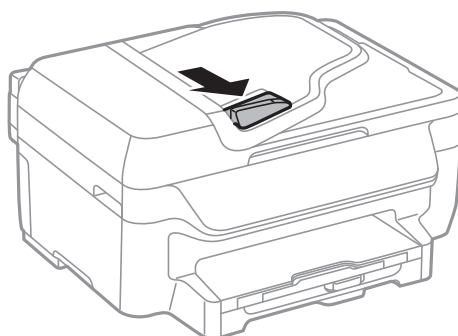
対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95g/m ²
セット可能枚数	A4、Letter：30枚または3mm Legal：10枚

以下のような原稿をADFにセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

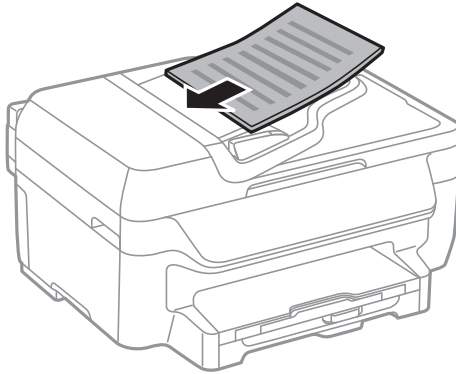
- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHPシートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

ADFに原稿をセットする

1. 原稿の側面を整えます。
2. ADF原稿ガイドを手前に移動させます。



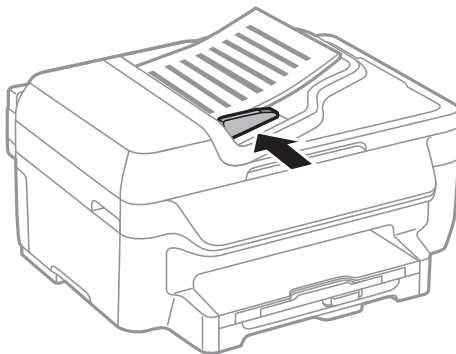
3. スキャンする面を上にして原稿をセットします。



！重要

- ADF原稿ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- スキャン中に原稿を追加しないでください。

4. ADF原稿ガイドを原稿の側面に合わせます。



関連情報

➡ [「ADFにセットできる原稿」36ページ](#)

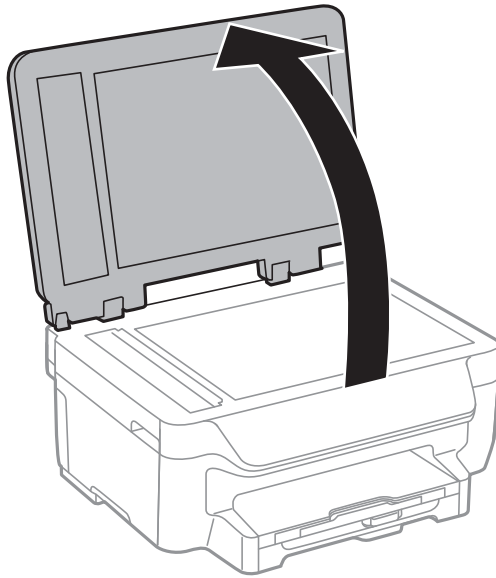
原稿台に原稿をセットする

△注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

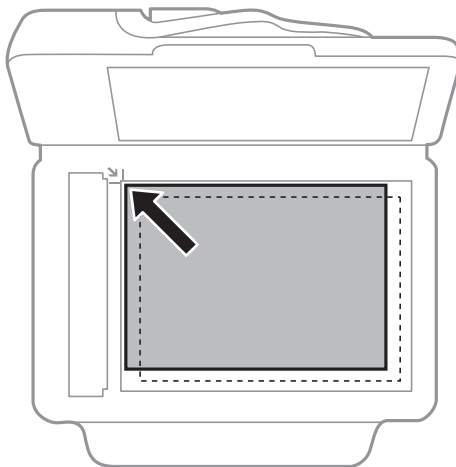
！重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

原稿をセットする

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のゴミや汚れを取り除きます。
3. スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。



参考

- 原稿台の端から1.5mmの範囲はスキャンできません。
- ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。

参考

スキャンやコピーが終了したら、原稿を取り出してください。長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

印刷

コンピューターから印刷する

基本の印刷 - Windows

- 参考**
- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして「ヘルプ」をクリックしてください。
 - アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. 「[ファイル] メニューの「印刷」（または「プリント」など）を選択します。
4. プリンターを選択します。
5. 「[プロパティ]」（または「[詳細設定] など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。
 - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択

- フチなし：フチなし印刷するときにチェック
- 印刷方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択
- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- カラー：モノクロ印刷する場合は「グレースケール」を選択

7. 「OK」をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. 「印刷」をクリックします。

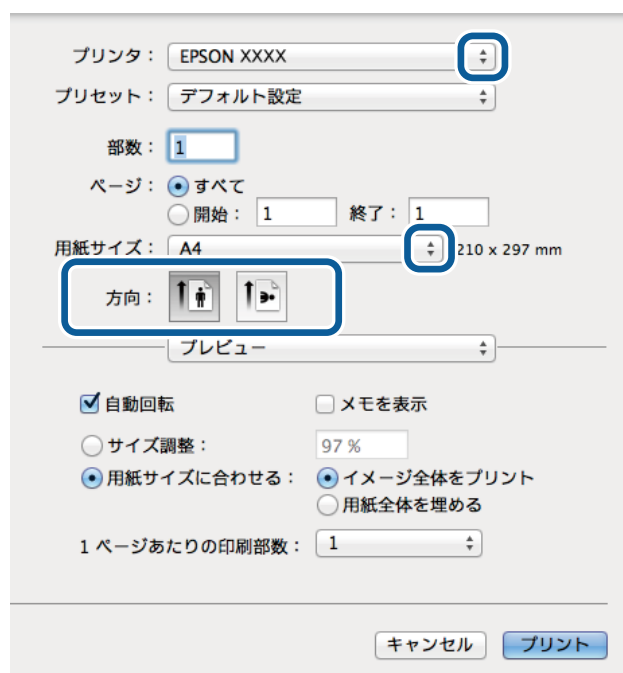
関連情報

- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」29ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ
- ➔ 「用紙種類の一覧」31ページ

基本の印刷 - Mac OS X

- 参考**
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。
 - 洋形封筒に印刷するときは、ソフトウェアの印刷設定で印刷データを180度回転させてから印刷してください。詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. 「ファイル」メニューの「プリント」（または「印刷」など）を選択してプリント画面を表示させます。
必要であれば「詳細を表示」（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。



4. 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
フチなしで印刷するときは「四辺フチなし」と表示された用紙サイズを選択してください。
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

5. ポップアップメニューの【印刷設定】を選択します。

参考 Mac OS X v10.8.x以降で【印刷設定】メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

 メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

6. 以下の設定をします。

- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- はみ出し量設定：四辺フチなし用の用紙サイズを選択したときに設定可能
四辺フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。
はみ出させる度合いを選択してください。
- グレースケール：モノクロ印刷するときに選択

7. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 29ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➔ [「用紙種類の一覧」 31ページ](#)

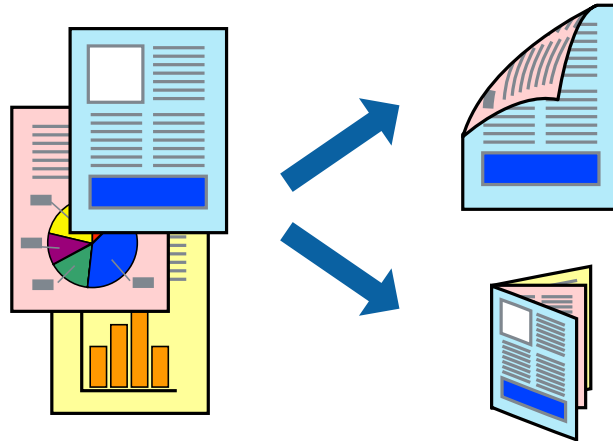
両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷（Windowsのみ）

おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。

また、用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます（Windowsのみ）。



参考

- フチなし印刷を選択しているとその機能は使用できません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 29ページ](#)

両面に印刷する - Windows

参考

- 手動両面印刷は、[EPSON プリンターウィンドウ!3] が有効になっていないとできません。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの[拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 【基本設定】タブの【両面印刷】から【両面(自動) - 長辺とじ】、【両面(自動) - 短辺とじ】、【両面(手動) - 長辺とじ】、【両面(手動) - 短辺とじ】のいずれかを選択します。
5. 【設定】をクリックし、各項目を設定して【OK】をクリックします。

参考 冊子を作成するには【ブックレット】をチェックします。

6. 【濃度調整】をクリックし、【文書タイプ】を設定して【OK】をクリックします。

文書タイプに合わせて【濃度調整】の設定項目が自動で調整されます。

- 参考**
- 自動両面印刷では、【濃度調整】画面の【文書タイプ】と【基本設定】タブの【印刷品質】の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。
 - 手動両面印刷では、【濃度調整】の設定はできません。

7. 【基本設定】タブと【応用設定】タブの各項目を設定して【OK】をクリックします。

8. 【印刷】をクリックします。

手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➔ [「基本の印刷 - Windows」39ページ](#)

両面に印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ポップアップメニューの【自動両面/排紙設定】を選択します。
5. 綴じ方と【文書タイプ】を設定します。

- 参考**
- 【文書タイプ】の設定によっては印刷速度が遅くなります。
 - 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、【文書タイプ】の【テキスト/イラスト】または【テキスト/写真】を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、【詳細設定】横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

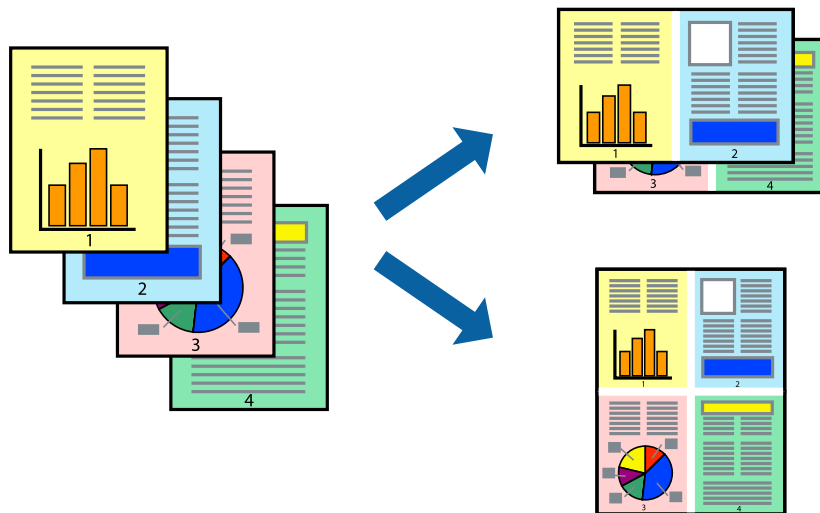
6. 必要に応じてその他の項目を設定します。
7. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Mac OS X」 40ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



複数ページを1ページに印刷する - Windows

参考 フチなし印刷を選択しているとその機能は使用できません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. [基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2 ページ割付] または [4 ページ割付] を選択します。
5. [設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。
6. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」 39ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ポップアップメニューの【レイアウト】を選択します。
5. 【ページ数/枚】、【レイアウト方向】、【境界線】を設定します。
6. 必要に応じてその他の項目を設定します。
7. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Mac OS X」40ページ](#)

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした印刷用紙のサイズに合わせて印刷できます。



用紙サイズに合わせて印刷する - Windows

参考 フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. 【応用設定】タブで以下の設定をします。

- 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
- 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
【フィットページ】が自動的に選択されます。

 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、【中央合わせ】をチェックします。

5. 【基本設定】タブと【応用設定】タブの各項目を設定して【OK】をクリックします。

6. 【印刷】をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」39ページ](#)

用紙サイズに合わせて印刷する - Mac OS X

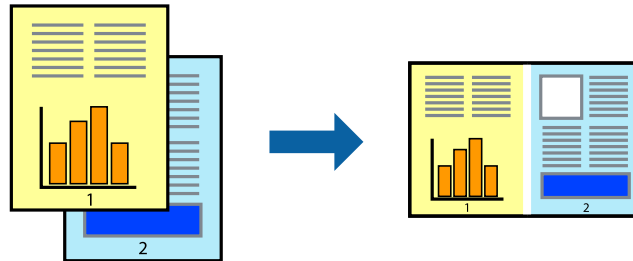
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. 【用紙サイズ】はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。
5. ポップアップメニューの【用紙処理】を選択します。
6. 【用紙サイズに合わせる】をチェックします。
7. 【出力用紙サイズ】でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。
8. 必要に応じてその他の項目を設定します。
9. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Mac OS X」40ページ](#)

複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ）

【まとめてプリントLite】を使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。また、まとめたファイルのレイアウトや印刷順序、印刷の向きなども変更できます。



参考 【まとめてプリントLite】で保存した【印刷プロジェクト】を開くには、プリンタードライバー画面で【ユーティリティ】タブの【まとめてプリントLite】をクリックします。その後【ファイル】メニューの【開く】を選択して、対象のファイルを選択します。保存したファイルの拡張子はecfです。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 【基本設定】タブの【まとめてプリントLite】をチェックします。
5. 【OK】をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
6. 【印刷】をクリックします。
【まとめてプリントLite】画面が表示され、印刷データが【印刷プロジェクト】に追加されます。
7. 【まとめてプリントLite】画面を表示したまま、1つにまとめたい他のファイルを開き、手順3～6を繰り返します。

参考 【まとめてプリントLite】画面を閉じると、保存していない【印刷プロジェクト】は削除されます。後で印刷するには【ファイル】メニューの【保存】を選択します。

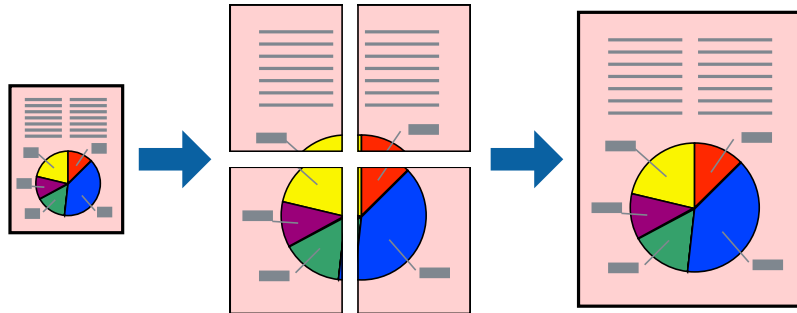
8. 必要に応じて【まとめてプリントLite】画面で【レイアウト】や【編集】メニューを選択して、【印刷プロジェクト】を編集します。
9. 【ファイル】メニューの【印刷】を選択します。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」39ページ](#)

分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ）

大きなポスターを作るために、印刷データを複数用紙に分割して拡大印刷できます。また、貼り合わせ用のガイドも付けて印刷できます。



参考 フチなし印刷を選択している場合この機能は使用できません。

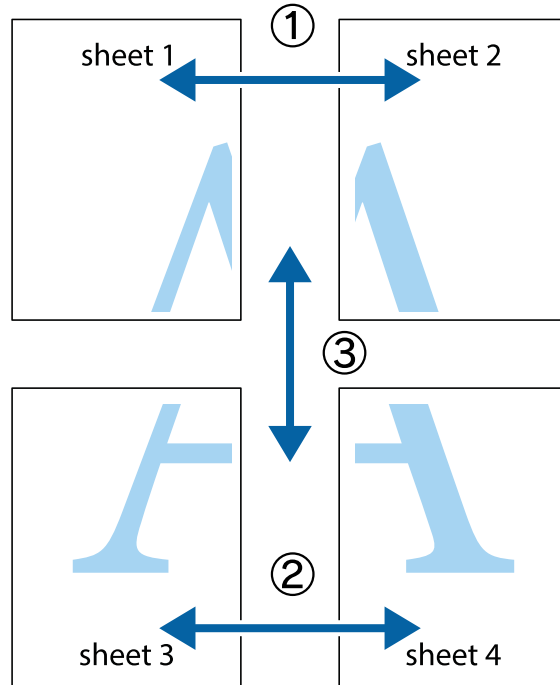
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷したいファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 【基本設定】タブの【割り付け/ポスター】から【2×1 ポスター】、【2×2 ポスター】、【3×3 ポスター】、【4×4 ポスター】のいずれかを選択します。
5. 【設定】をクリックし、各項目を設定して【OK】をクリックします。
6. 【基本設定】タブと【応用設定】タブの各項目を設定して【OK】をクリックします。
7. 【印刷】をクリックします。

関連情報

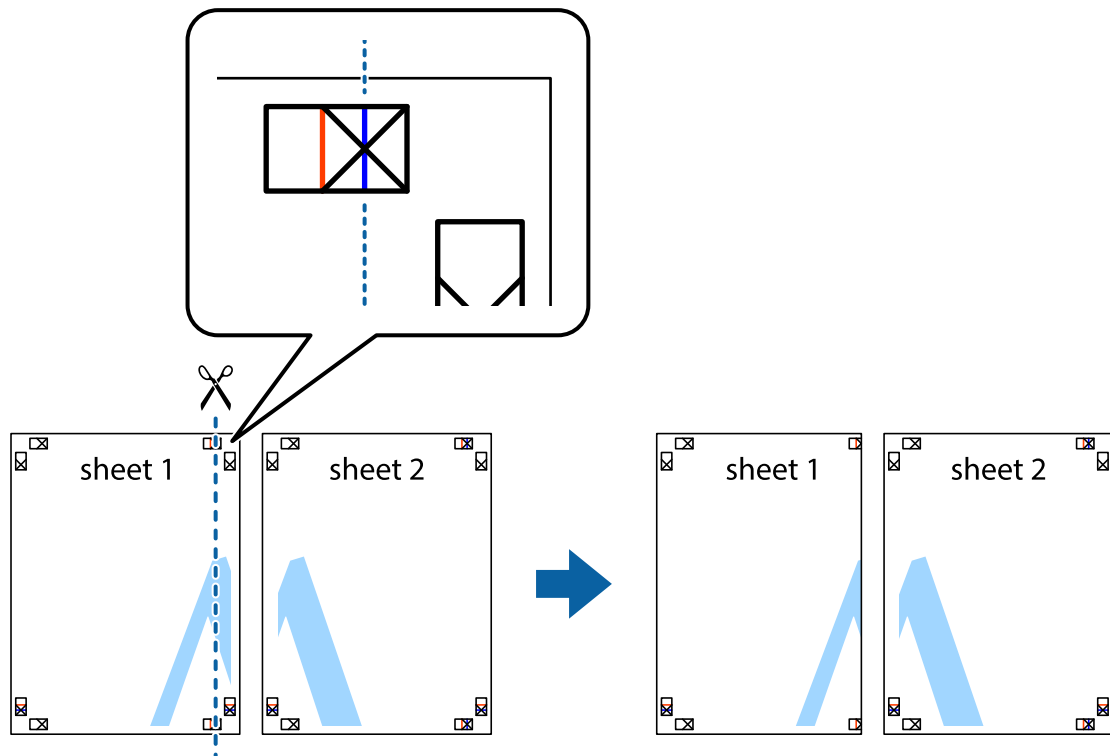
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」 39ページ](#)

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

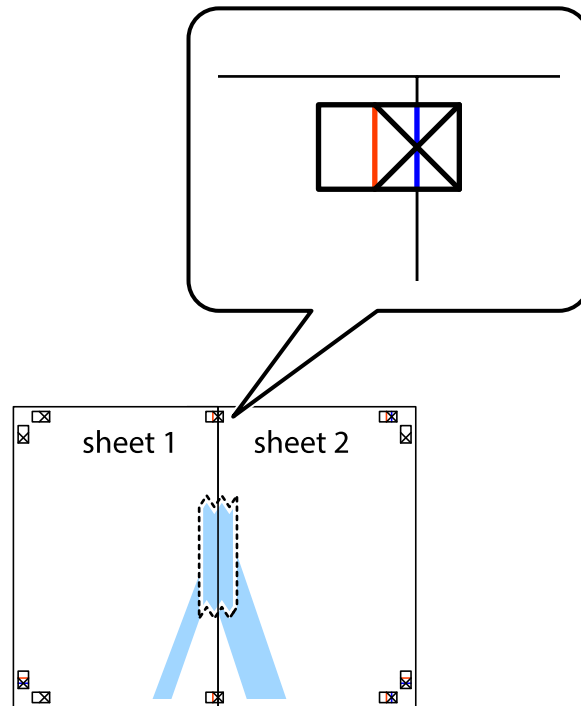
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



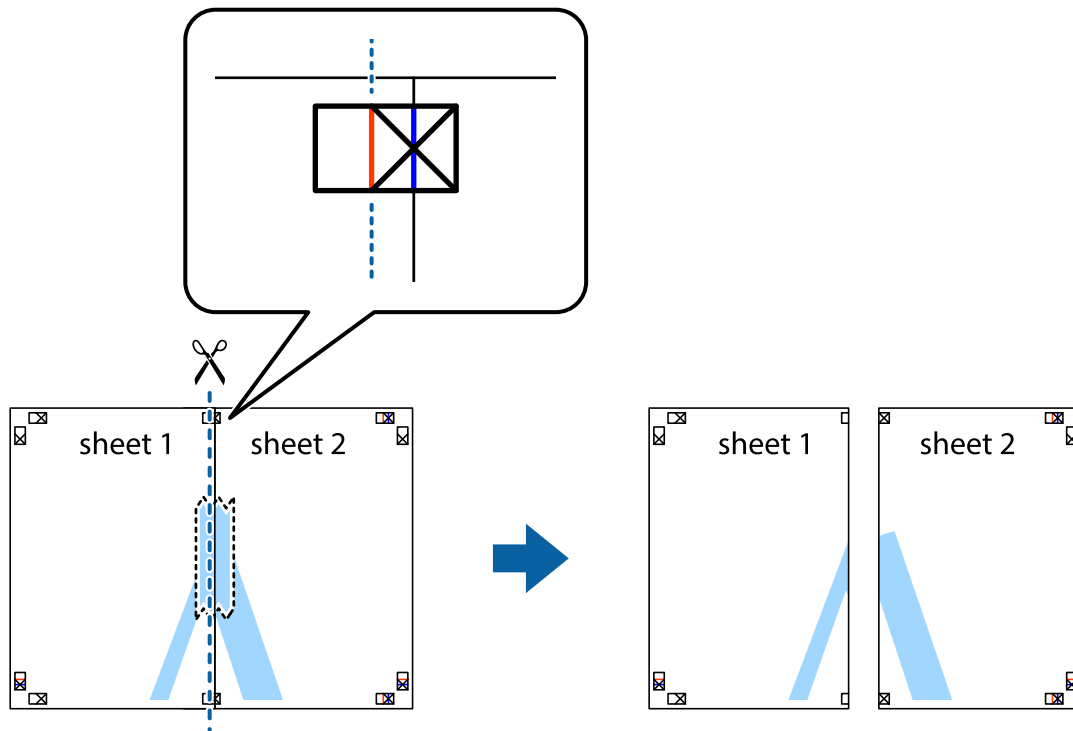
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



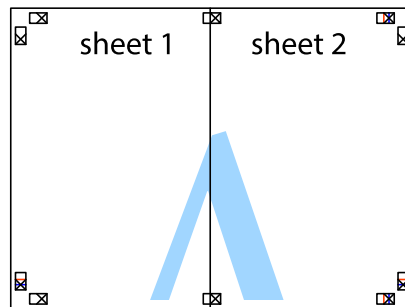
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



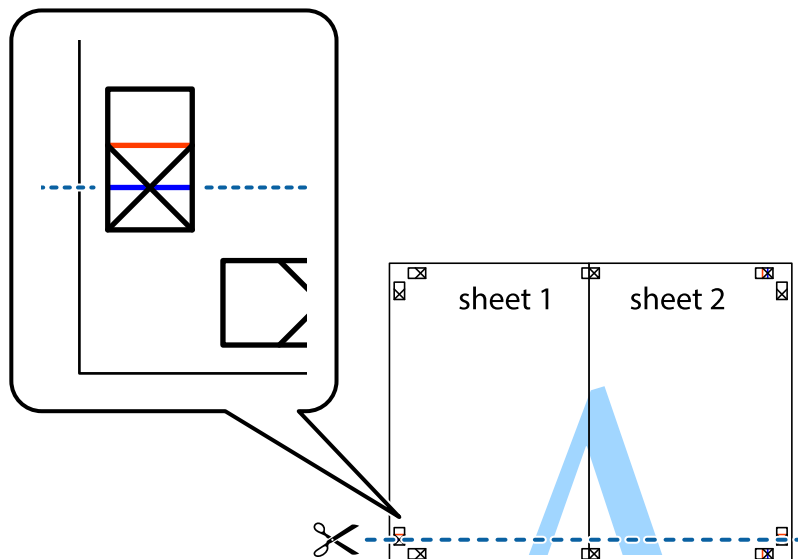
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



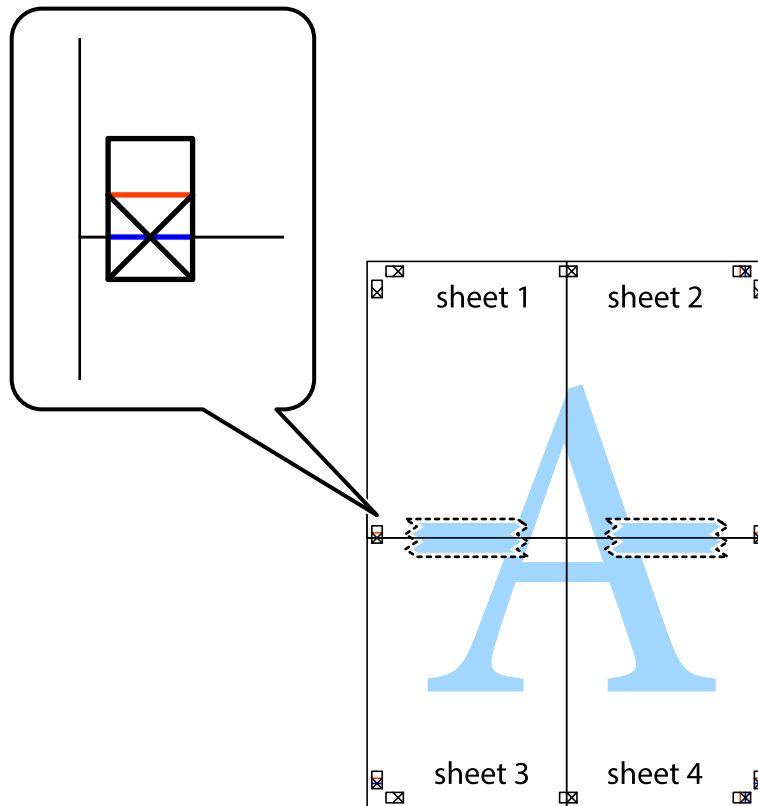
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



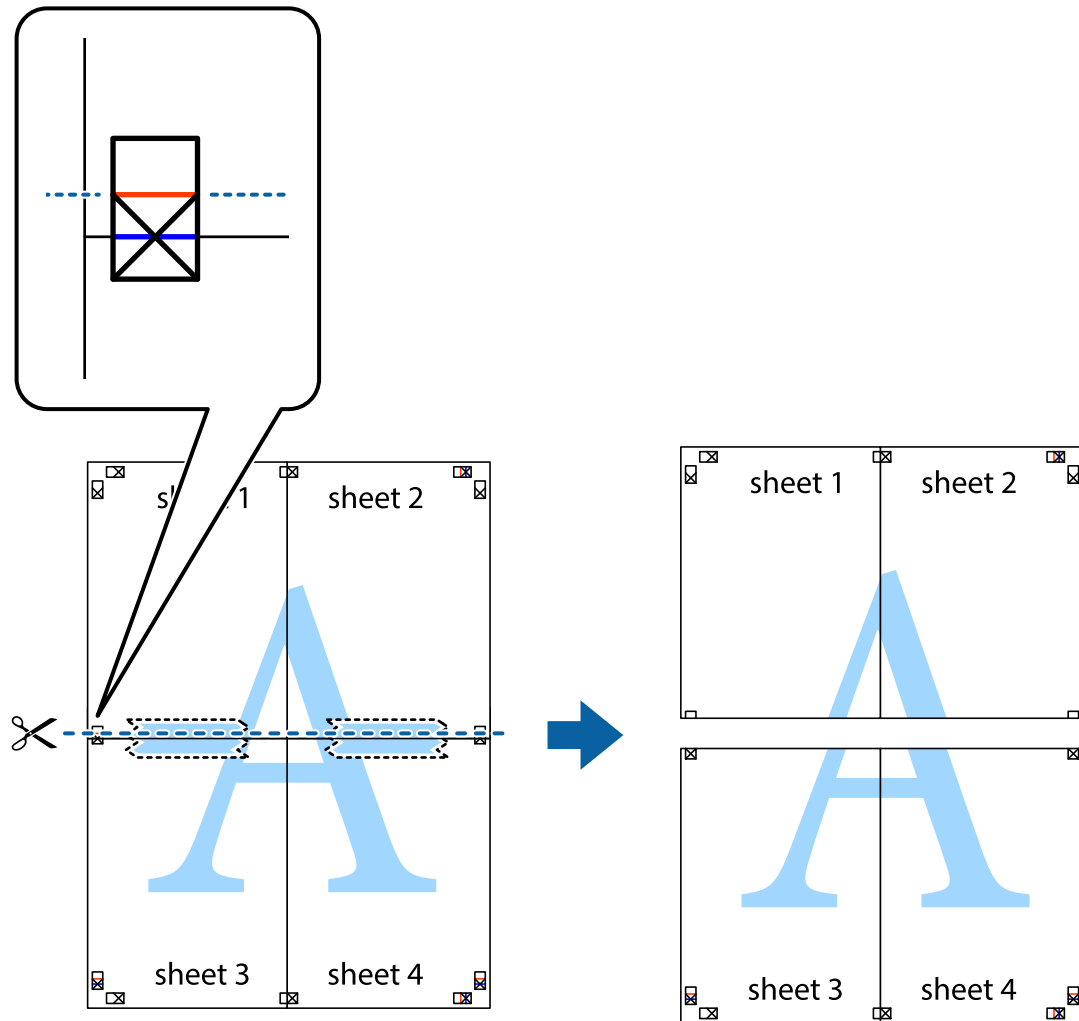
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



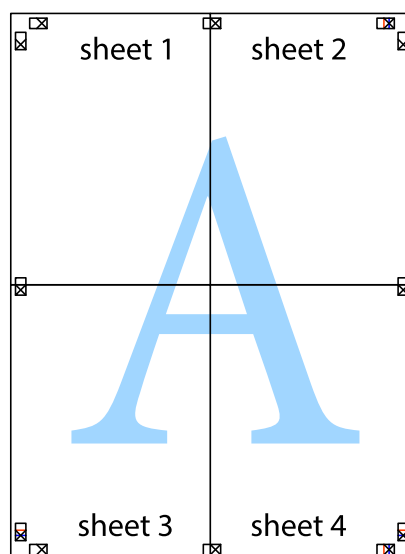
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



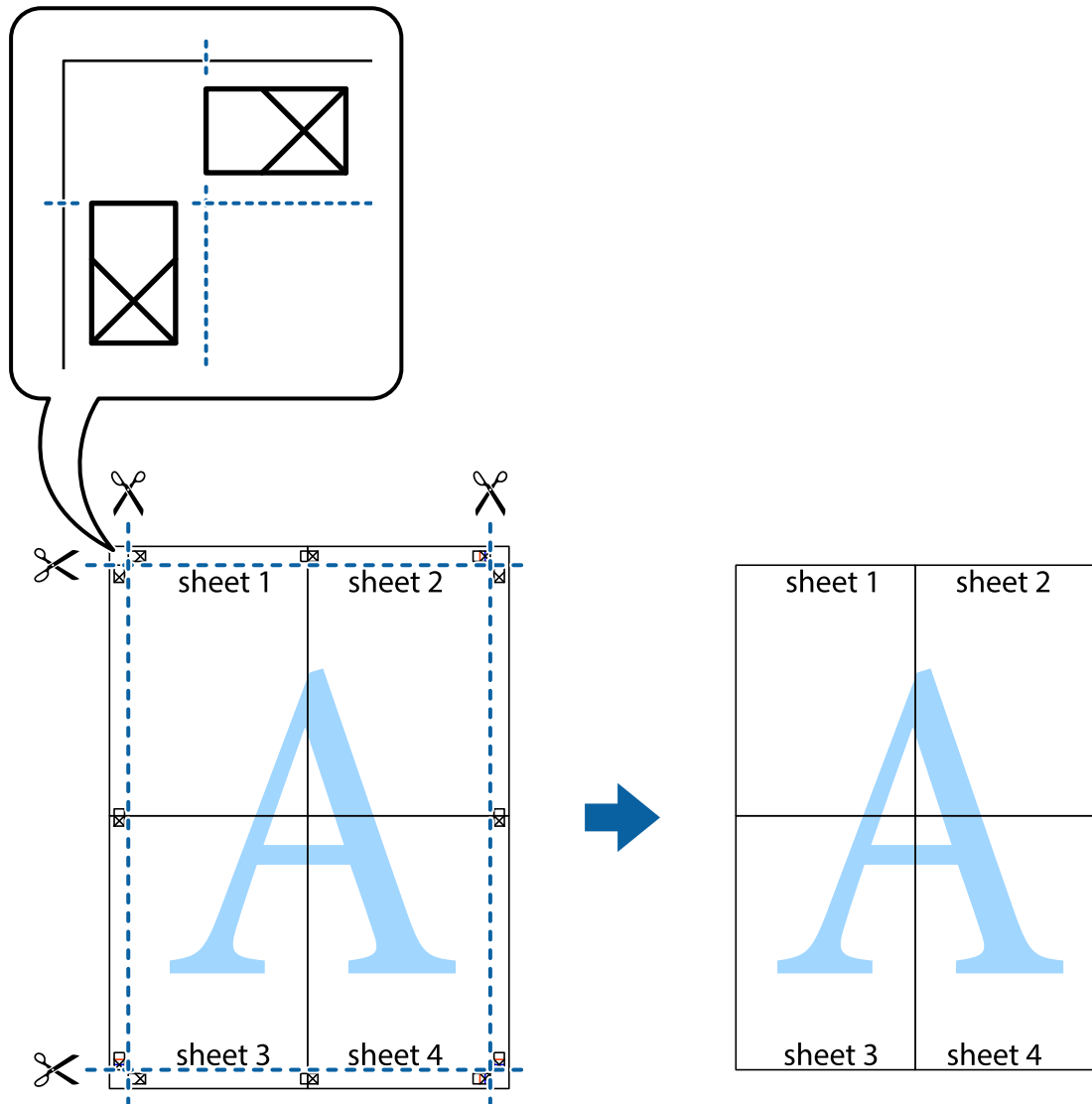
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。



10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



その他の便利な印刷

プリンタードライバーから利用できるいろいろなレイアウトや印刷機能を紹介します。

関連情報

- ➡ [「Windowsプリンタードライバー」 105ページ](#)
- ➡ [「Mac OS Xプリンタードライバー」 107ページ](#)

印刷設定を登録する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

Windows

印刷設定の登録は、[基本設定] または [応用設定] タブの各項目（[用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定し、[お気に入り設定] の [登録/削除] をクリックします。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。印刷設定の登録は、各項目（[用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定し、[プリセット] で現在の設定をプリセットとして保存します。

印刷後の用紙を下向きに排紙する（フェイスダウン）

複数ページのデータを印刷するときに、印刷面を下向きに排紙すると並べ替えの手間が省けます。



- 両面印刷との併用はできません。
- フェイスダウンは通常の印刷より時間がかかります。
- 対応用紙は普通紙のみです。

Windows

[基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。[濃度調整] をクリックして各項目を設定します。

Mac OS X

プリンタードライバーの画面を表示させます。ポップアップメニューの [自動両面/排紙設定] を選択し、[フェイスダウン印刷] をチェックします。印刷するデータに合わせて [文書タイプ] を選択します。

拡大縮小して印刷する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷できます。

Windows



フチなし印刷との併用はできません。

[応用設定] タブの [用紙サイズ] を設定します。[拡大/縮小] をチェックし、[任意倍率] を選択して、倍率を入力します。

Mac OS X

[ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。[対象プリンタ] と [用紙サイズ] を選択し、[拡大縮小] に倍率を入力して画面を閉じます。その後、印刷の基本手順に従って印刷します。

色補正をして印刷する

画像などの色を補正して印刷できます。

[オートフォトファイン!EX] はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考

- 元データは補正しません。
- 〔オートフォトファイン!EX〕は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、〔オートフォトファイン!EX〕以外のモードで印刷してください。

Windows

〔応用設定〕タブの〔色補正〕で〔ユーザー設定〕を選択します。〔設定〕をクリックし、〔カラー調整〕の種類を選択して、各項目を設定します。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの〔カラー・マッチング〕を選択し、〔EPSON Color Controls〕を選択します。ポップアップメニューの〔カラーオプション〕を選択し、色補正の種類を選択します。〔詳細設定〕横の矢印をクリックして、各項目を設定します。

透かし文字を重ねて印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。任意の透かし文字も登録できます。

参考

以下の設定のときに使用できます。

- 用紙種類：普通紙
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- フチなし印刷：無効
- 色補正：自動

〔応用設定〕タブで〔セキュリティ設定〕をクリックして、透かし印刷の種類を選択します。〔設定〕をクリックすると、透かし印刷のサイズや濃度などが変更できます。

スタンプマークを印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。

参考

フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

〔応用設定〕タブで〔セキュリティ設定〕をクリックして、スタンプマークの種類を選択します。〔設定〕をクリックすると、スタンプマークの色や位置などが変更できます。

ヘッダーやフッターを印刷する（Windowsのみ）

ユーザー名や日付などをヘッダーやフッターに入れて印刷できます。

〔応用設定〕タブで〔セキュリティー設定〕をクリックして、〔ヘッダー/フッター〕をチェックします。〔設定〕をクリックして印刷する項目を選択します。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。



以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintの使い方

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書、Webページなど、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときは、ボタンを押すとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑦	選択した写真や文書を表示します。
⑧	印刷を開始します。

参考 iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunes のファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

関連情報

➡ [「Epson Connectサービス」 103ページ](#)

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。



参考 AirPrintの詳細情報は、アップル社ホームページのAirPrintのページをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
3. 機器からプリンターに印刷します。

関連情報

➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)

印刷を中止する

- 参考**
- Windowsで送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。
 - Mac OS Xで複数ページを印刷している場合、操作パネルからは全てのジョブを中止できません。コンピューターから中止してください。
 - Mac OS X v10.6.8からネットワーク経由で印刷しているときは、コンピューターから中止できないことがあります。プリンターの操作パネルから中止してください。コンピューターから中止できるようにするには、Web Configでの設定変更が必要です。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。

印刷を中止する - プリンターのボタン

⑦ボタンを押して印刷中のジョブを中止します。

印刷を中止する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブを選択します。
3. [印刷待ち状態表示] をクリックします。

4. 中止するジョブ上で右クリックして、[キャンセル] を選択します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」 105ページ](#)

印刷を中止する - Mac OS X

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 中止するジョブを選択します。
3. 印刷を中止します。
 - Mac OS X v10.8.x~Mac OS X v10.9.x
プログレスメーター横の  をクリックします。
 - Mac OS X v10.6.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

コピー

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 原稿をセットします。
3. ホーム画面で【コピー】を選択します。
4. 数字キーを使ってコピー枚数を入力します。
5. 【レイアウト】を押して任意のレイアウトを選択します。
6. 必要に応じてその他の項目を設定します。さらに細かく設定したいときは【詳細設定】を押します。



【プレビュー】を押すと、プレビューが確認できます。ただし、ADFに原稿をセットしているときはプレビューできません。

7. ◇ボタンを押します。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➡ [「原稿をセットする」 36ページ](#)
- ➡ [「【コピー】モード」 18ページ](#)

スキャン

操作パネルからスキャンする

スキャンした画像をクラウドに保存する

スキャンした画像はEpson Connectを利用してクラウドサービスに保存できます。
詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

関連情報

➡ 「[スキャン] モード」19ページ

スキャンした画像をコンピューターに保存する

！重要 お使いのコンピューターにEPSON Scan（エプソン スキャン）とEpson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で[スキャン]を選択します。
3. [Event Manager (PC)]を選択します。
4. スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。

参考

- Epson Event Managerで原稿種などのスキャン設定や保存するフォルダー、保存形式などを、よく使う設定に変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、操作パネルに表示されるコンピューターは20台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から15文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Managerでネットワークスキャン名を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Managerでネットワークスキャン名を設定してください。

5. [保存形式]を選択して、保存する形式を選択します。
6. ⇨ボタンを押します。
スキャン結果が保存されます。

関連情報

- ➡ [「原稿をセットする」 36ページ](#)
- ➡ [「Epson Event Manager」 108ページ](#)
- ➡ [「\[スキャン\] モード」 19ページ](#)

コンピューターからスキャンする

スキャナードライバー「EPSON Scan（エプソン スキャン）」でスキャンします。各設定項目の説明はEPSON Scanのヘルプをご覧ください。

オフィスモードでスキャンする

文書などを速く大量にスキャンできます。

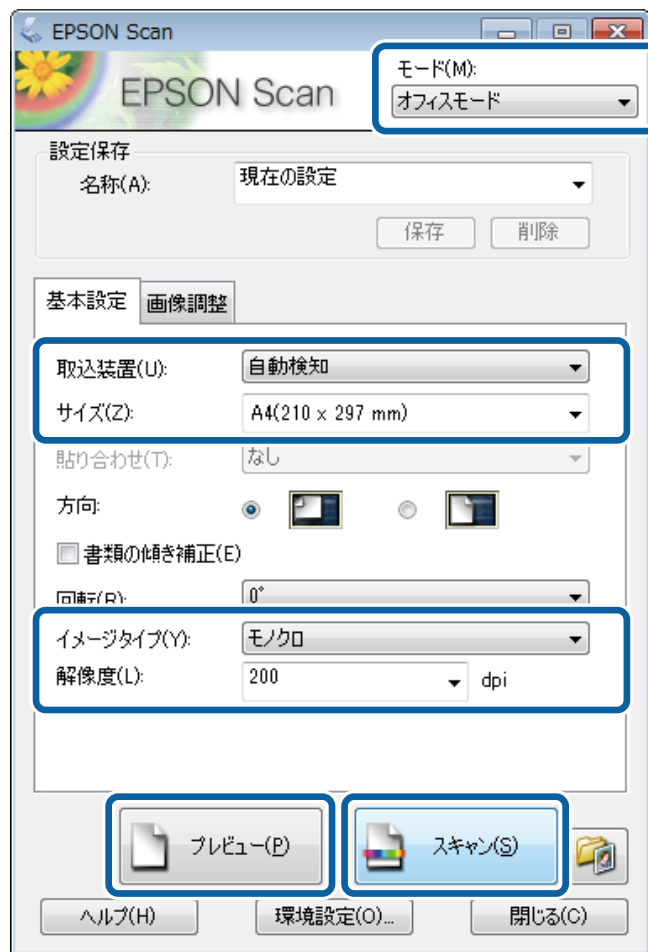
1. 原稿をセットします。



ADFをお使いのときは、プレビュー用に1ページ目の原稿のみをセットしてください。

2. EPSON Scanを起動します。

3. [モード] リストで [オフィスモード] を選択します。



4. [基本設定] タブで以下の設定をします。

- 取込装置：原稿をセットした装置を選択
- サイズ：セットした原稿のサイズを選択
- イメージタイプ：スキャンする画像の色数を選択
- 解像度：解像度を選択

5. [プレビュー] をクリックします。

プレビュー画面が表示されます。

参考 ADFをお使いのときは、全ての原稿（プレビュー用原稿含む）をセットし直してください。

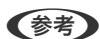
6. 必要に応じて [画像調整] タブの項目を設定します。

参考 文字をくっきりさせるなど、画像の調整ができます。

7. [スキャン] をクリックします。

8. [保存ファイルの設定] 画面で保存ファイルの設定をして、[OK] をクリックします。

スキャン結果が指定のフォルダーに保存されます。



【保存形式】をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。【詳細設定】をクリックし、【セキュリティ】タブを選択して、設定してください。

関連情報

- ➔ [「原稿をセットする」36ページ](#)
- ➔ [「EPSON Scan（スキャナードライバー）」108ページ](#)

プロフェッショナルモードでスキャンする

画質や色調を調整してスキャンできます。上級者にお勧めします。

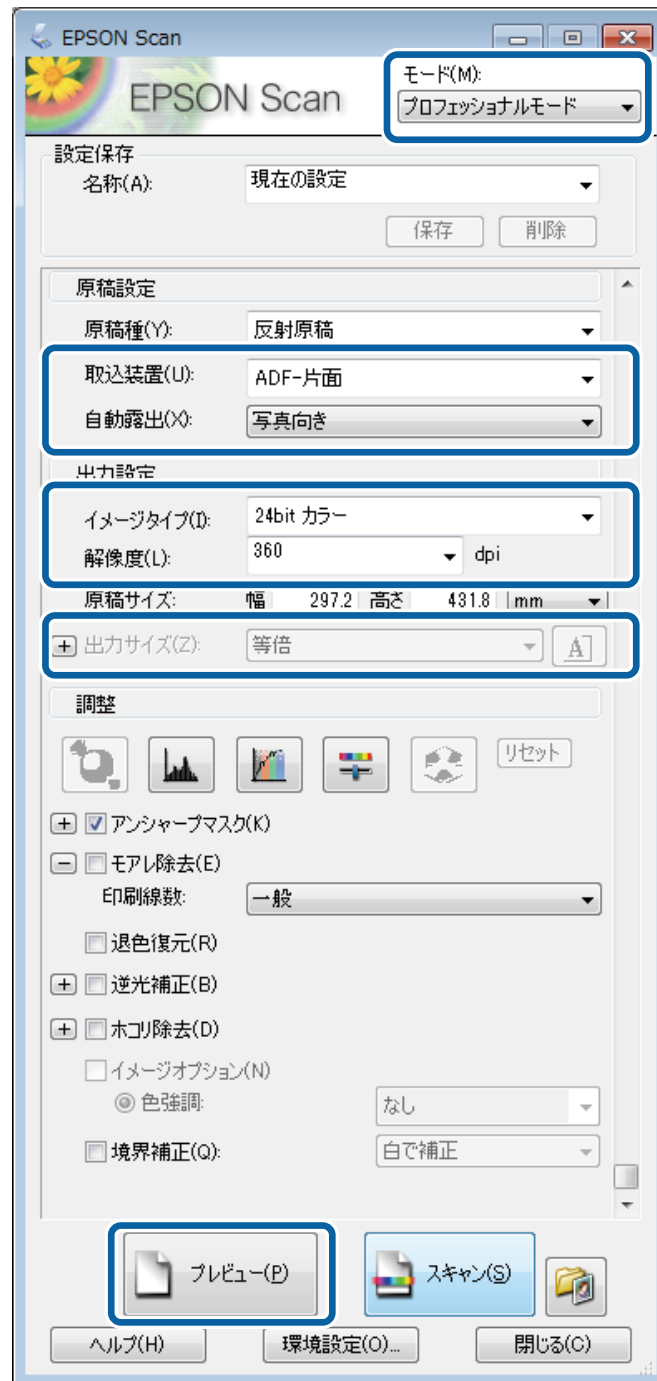
1. 原稿をセットします。



ADFをお使いのときは、プレビュー用に1ページ目の原稿のみをセットしてください。

2. EPSON Scanを起動します。

3. [モード] リストで [プロフェッショナルモード] を選択します。



4. 以下の設定をします。

- 取込装置：原稿をセットした装置を選択
- 自動露出：原稿の種類に適した露出設定を選択
- イメージタイプ：スキャンする画像の色数を選択
- 解像度：解像度を選択
- 出力サイズ：スキャン後の画像サイズを選択

5. 【プレビュー】をクリックします。

プレビュー画面が表示されます。

参考 ADFをお使いのときは、全ての原稿（プレビュー用原稿含む）をセットし直してください。

6. 必要に応じて画像を補正します。

参考 色の補正、輪郭の調整、コントラストの調整など、いろいろな画像の調整ができます。

7. 【スキャン】をクリックします。

8. 【保存ファイルの設定】画面で保存ファイルの設定をして、【OK】をクリックします。

スキャン結果が指定のフォルダーに保存されます。

参考 【保存形式】をPDFにすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。【詳細設定】をクリックし、【セキュリティ】タブを選択して、設定してください。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」36ページ](#)

➡ [「EPSON Scan（スキャナードライバー）」108ページ](#)

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線LANに接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint（エプソン アイプリント）で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。

以下のURLまたはQRコードからスマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintの使い方

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

スキャン

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	スキャン画面を表示します。
⑤	解像度などの設定画面を表示します。
⑥	スキャンした画像が表示されます。
⑦	スキャンを開始します。
⑧	スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。
⑨	スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。
⑩	スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。

関連情報

➡ [「Epson iPrintを使う」57ページ](#)

ファクス

ファクスの準備

電話回線に接続する

使用できる電話回線

一般加入電話回線（PSTN）や構内交換機（PBX）で使用できます。
以下の電話回線やシステムでは使用できないことがあります。

- ADSLや光ファイバーなどのIP電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 一部の構内交換機（PBX）
- キャッチホンなど各種サービスの提供を受けている電話回線
- 電話回線とプリンターとの間にターミナルアダプター、VoIPアダプター、スプリッター、ADSLモデムなどの各種アダプターを接続しているとき
- ドアホンやビジネスホン

プリンターを電話回線に接続する

以下のモジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。

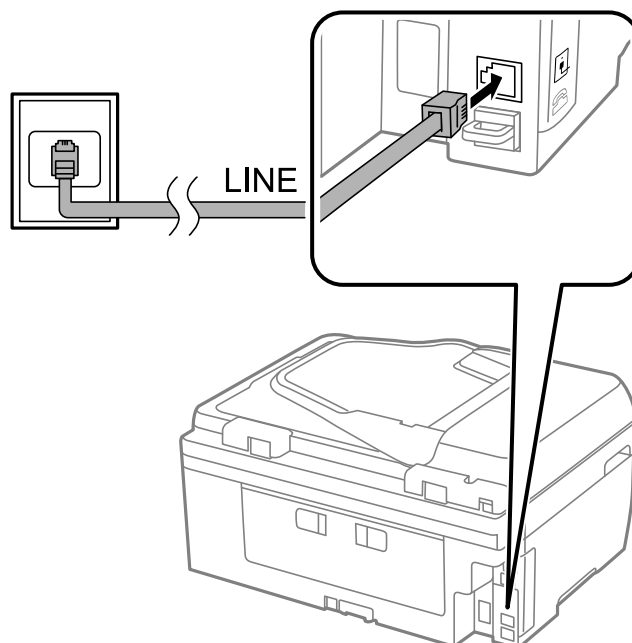
- 回線ライン：RJ-11（6極2芯）
- 外部電話機接続ライン：RJ-11（6極2芯）

！重要 プリンターのEXT.ポートのキャップは、お手持ちの電話機を外付け電話機として接続するときに外します。電話機を接続しないときはキャップを外さないでください。
--

落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

一般回線または構内交換機（PBX）に接続する

電話回線やPBXポートと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。



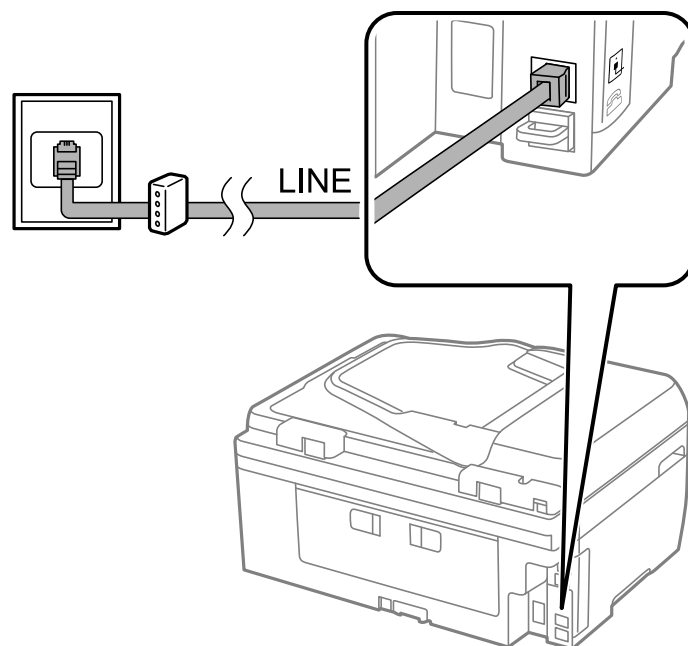
関連情報

➡ [「構内交換機（PBX）用の設定をする」 74ページ](#)

ADSLまたはISDNに接続する

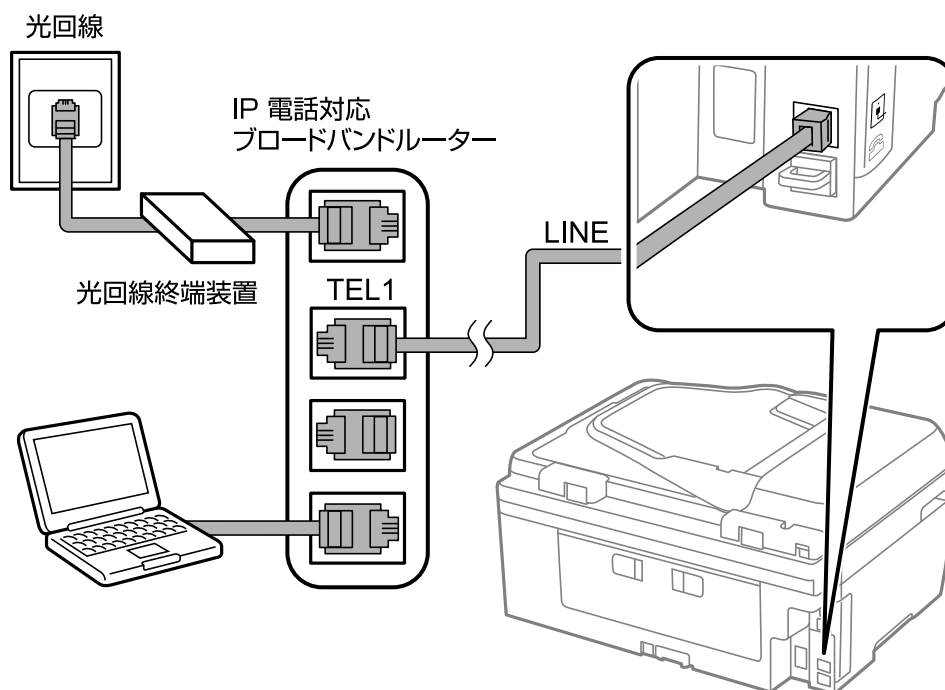
ADSLモデムまたはISDNターミナルアダプターと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはモデムやターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。

参考 ADSLモデムにスプリッターが内蔵されていないときは、スプリッターを接続してください。



光回線に接続する

IP電話対応のブロードバンドルーターとプリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはご契約の回線事業者にお問い合わせください。



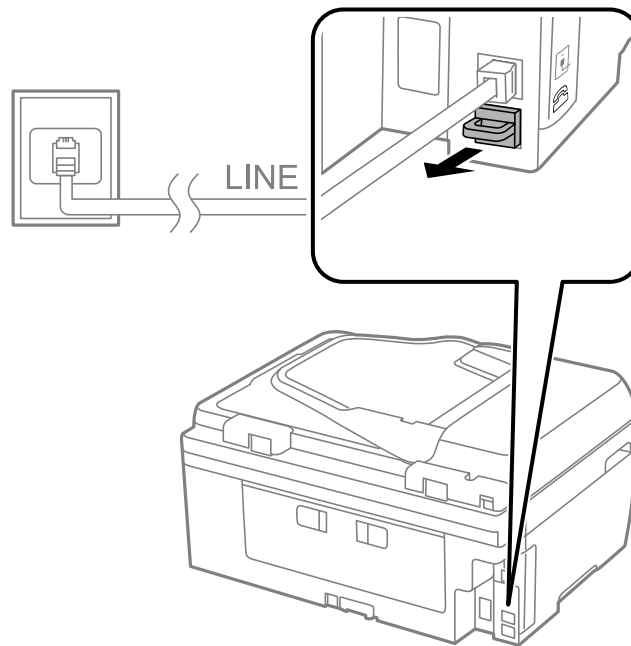
参考 2回線契約していないときは必ずルーターのTEL1（ポート名はルーターによって異なります。Aや1などの先頭の番号）に接続してください。

電話機とプリンターを接続する

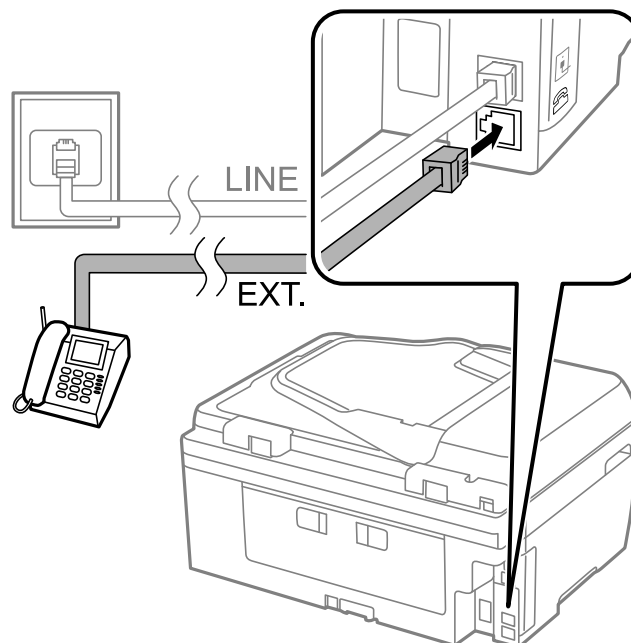
1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

- 参考**
- ファクス機能付き電話機は、ファクス機能を無効にしてから接続してください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。
 - ナンバーディスプレイ機能や留守番電話機能を使うにはプリンターの設定が必要です。

1. プリンター背面部のEXT.ポートからキャップを取り外します。



2. 電話機とEXT.ポートをモジュラーケーブルで接続します。



！重要 1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、必ず外付け電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。同回線にプリンターと並列で接続すると（ブランチ接続）、プリンターも電話機も正常な動作ができなくなります。

3. 外付け電話機の受話器を上げて、プリンターの画面に「電話回線使用中です。」のメッセージが表示されることを確認します。

表示されないときは、モジュラーケーブルがEXT.ポートにしっかりと接続されているか確認してください。

関連情報

- ➔ [「留守番機能付き電話接続時の設定」 80ページ](#)
- ➔ [「ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定」 80ページ](#)

ファクスの基本設定をする

【ファクス設定ウィザード】で【受信モード】などの基本設定をしてから、その他の必要な設定をします。

【ファクス設定ウィザード】は初回電源投入時に自動で表示されます。一度設定をすれば接続環境に変更がない限り、設定し直す必要はありません。

ファクス設定ウィザードでファクスの基本設定をする

画面の指示に従って基本的な設定をします。

1. プリンターを電話回線に接続します。

！重要 最後に接続状態を確認するため、必ずプリンターを電話回線に接続してから始めてください。

2. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
3. 【ファクス設定】 - 【ファクス設定ウィザード】の順に選択して、【開始】を押します。
ウィザードが起動します。

4. 発信元名の入力画面で送信者の名前（会社名など）を入力します。

参考 発信元名と発信元番号は、送信文書のヘッダー情報になります。

5. 発信元番号の入力画面で送信者のファクス番号を入力します。
6. 【受信モード設定】画面で、プリンターに電話機を接続して使うかどうか選択します。
 - 使う：【はい】を押して次の手順に進みます。
 - 使わない：【いいえ】を押して手順8に進みます。【受信モード】は【自動】に設定されます。
7. 【受信モード設定】画面で、自動受信するかどうか選択します。
 - 自動受信する：【はい】を押します。【受信モード】は【ファクス/電話自動切替】に設定されます。
 - 自動受信しない：【いいえ】を押します。【受信モード】は【手動】に設定されます。

8. 【設定確認】画面で設定を確認して、【次へ】を押します。

修正するときは戻るボタンを押してください。

9. 【診断開始】を押して、診断結果を印刷するメッセージが表示されたら印刷ボタンを押します。

接続状態を確認できるファクス機能診断レポートが印刷されます。

参考

- レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。
- 【接続回線選択】画面が表示されたら接続回線を選択してください。構内交換機（PBX）やターミナルアダプターに接続しているときは、【構内交換機】を選択します。
- 【ダイヤルトーン検出選択】画面が表示されたら【検出しない】を選択してください。
ただし、【検出しない】にするとファクス番号の先頭の番号がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

関連情報

- ➡ [「プリンターを電話回線に接続する」69ページ](#)
- ➡ [「受信モードを設定する」79ページ](#)
- ➡ [「構内交換機（PBX）用の設定をする」74ページ](#)
- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

項目を選んでファクスの基本設定をする

ウィザードを使わずに個別に設定もできます。また、ウィザードで設定済みの項目も変更できます。詳しくは、ファクス設定のメニューリストをご覧ください。

関連情報

- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

構内交換機（PBX）用の設定をする

内線電話を利用しているオフィスなどで、「0」や「9」などの外線発信番号が必要な環境では以下の設定をします。

1. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
2. 【ファクス設定】 - 【基本設定】 - 【接続回線】の順に選択します。
3. 【構内交換機】を選択します。
4. 【外線発信番号】画面で【使用する】を選択します。
5. 【外線発信番号】を押し、お使いの外線発信番号を入力して、画面右下のエンターキーを押します。

外線発信番号がプリンターに登録されます。以降、外線番号にファクスするときは、実際の外線発信番号の代わりにシャープ（#）を付けて送信します。

参考

ファクス番号の先頭に「#」を入れて送信すると、プリンターが「#」を、登録した発信番号に置き換えてダイヤルします。「#」を使うと、外線番号へのファクス送信がより確実になります。

ファクスで使う宛先をアドレス帳に登録する

よく使うファクス番号をプリンターのアドレス帳に登録すると、簡単にファクス送信できます。1件ずつ短縮ダイヤル登録した後で、複数をまとめてグループダイヤルとして登録すれば一度に複数の宛先に送信できます。短縮ダイヤルとグループダイヤルを合わせて60件まで登録できます。

アドレスに登録する

1. ホーム画面や【ファクス】モードで【アドレス帳】を選択します。
2. 【メニュー】を押して【宛先登録】を選択します。
3. 宛先に登録する登録番号を選択します。
4. 必要な内容を設定します。

参考 PBX（構内交換機）で外線発信番号が必要な環境では、ファクス番号の先頭に外線発信番号を入れてください。〔接続回線〕設定で外線発信番号を登録してあるときは、外線発信番号の代わりにシャープ（#）を入力してください。また、ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときは  を押してハイフン（-）を入力します。

5. 【登録】を押します。

参考 宛先の編集や削除は、宛先の右側のインフォメーションアイコンを押し、【編集】または【削除】を押します。

グループアドレスに登録する

宛先をグループにすると、複数の宛先に同時にファクス送信ができます。

1. ホーム画面や【ファクス】モードで【アドレス帳】を選択します。
2. 【メニュー】を押して【グループ登録】を選択します。
3. グループに登録する登録番号を選択します。
4. 【登録名】と【よみがな(検索名)】を入力して、【次へ】を押します。
5. グループに登録する宛先のチェックボックスを押します。

参考

- 30件まで登録できます。
- 選択を解除するには、もう一度宛先のチェックボックスを押してください。

6. 【登録】を押します。

参考 グループアドレスの編集や削除は、グループアドレスの右側のインフォメーションアイコンを押し、【編集】または【削除】を押します。

コンピューターからのアドレス帳登録

アドレス帳はFAX Utility（ファクスユーティリティ）でも作成でき、作成したアドレス帳をプリンターに登録することもできます。詳しくはFAX Utilityのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ [「FAX Utility」 109ページ](#)

アドレス帳のバックアップ

プリンターに登録されているアドレス帳は、FAX Utility（ファクスユーティリティ）でコンピューターにバックアップできます。詳しくはFAX Utilityのヘルプをご覧ください。

プリンターの故障などでアドレス帳のデータが消失してしまう可能性があるため、アドレス帳の更新時にはバックアップを取ることをお勧めします。本製品の保証期間内であっても、データの消失または破損について弊社はいかなる責も負いません。

関連情報

➡ [「FAX Utility」 109ページ](#)

ファクスを送信する

ファクス送信の基本操作

カラーまたはモノクロでファクスを送信します。モノクロ送信時は、スキャンした原稿をプリンターの画面で確認してから送信できます。

参考 相手先が話し中などでファクスが送れなかったときは自動で2回、1分おきにリダイヤルします。

操作パネルから送信する

1. 原稿をセットします。

参考 一度に送信できる原稿は100ページまでです。ただし、メモリー残量によっては100ページ以下でも送信できない場合があります。

2. ホーム画面で【ファクス】を選択します。

3. 宛先を指定します。

- 直接入力：テンキーで番号を入力するか数字入力画面で入力し、画面右下のエンターキーを押します。
- アドレス帳から選択：【アドレス帳】を押し、送りたい宛先のチェックボックスを押してチェックマークを付けてから【確定】を押します。

- 履歴から選択：[履歴] を押し、宛先を選択して [メニュー] - [宛先に設定] の順に押します。

参考

- モノクロ送信では30件までの宛先が入力できます。カラー送信は1件のみです。
- ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときは  を押してハイフン (-) を入力します。
- [接続回線] で外線発信番号を設定したときは、外線発信番号の代わりにファクス番号の先頭に「#」を付けてください。
- 選択した宛先を削除したいときは、画面のファクス番号や宛先件数が表示される部分を押して宛先リストを表示し、削除したい宛先を選択して、[リストから削除] を押します。

4. [メニュー] を押し、[送信設定] を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. モノクロで送信するときは、ファクスのトップ画面で [プレビュー] を押して、送信文書を確認します。

-  : 矢印方向に画面を移動
-  : 縮小、拡大
-  : 前ページへ移動、次ページへ移動
- やり直し：プレビュー中止
- 表示切替：操作アイコン表示と非表示の切り替え

参考

- プレビュー後のカラー送信はできません。
- [ダイレクト送信] が設定されているとプレビューできません。
- プレビュー中に無操作が20秒以上続くと、自動で送信を開始します。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

6.  ボタンを押します。

参考

- 送信を中止するには  ボタンを押してください。
- カラー送信は、読み取りながら送信するため時間がかかります。また、カラー送信中は他の機能は使用できません。

関連情報

- ➡ [「原稿をセットする」 36ページ](#)
- ➡ [「\[ファクス\] モード」 20ページ](#)
- ➡ [「ファクスで使う宛先をアドレス帳に登録する」 75ページ](#)

外付け電話機からダイヤルして送信する

ファクスを送信する前に通話したいときや相手先が自動でファクスに切り替わらないときに、外付け電話機を使って送信します。

1. 原稿をセットします。

参考

- 一度に送信できる原稿は100ページまでです。

2. 外付け電話機の受話器を上げて、外付け電話機から送信先のファクス番号をダイヤルします。
3. プリンターの操作パネルで【ファクス開始】を押して【送信】を押します。
4. 【メニュー】を押し、【送信設定】を選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
5. ファクス信号（ピー音）が聞こえたら、◇ボタンを押して受話器を置きます。



外付け電話機からダイヤルしたときは、読み取りながら送信するため時間がかかります。送信中は他の機能は使用できません。

関連情報

- ➡ [「原稿をセットする」36ページ](#)
- ➡ [「【ファクス】モード」20ページ](#)

便利な送信方法

指定した時刻に送信する（時刻指定送信）

指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で【ファクス】を選択します。
3. 宛先を指定します。
4. 【メニュー】を押して【時刻指定送信】を選択します。
5. 【オン】を押し、送信予定時刻を入力して、【決定】を押します。
6. 【メニュー】を押し、【送信設定】を選択して、必要に応じて画質や濃度などを設定します。
7. ◇ボタンを押します。



時刻指定ファクスが送信されるまで、他のファクスは送信できません。時刻指定送信を中止するときは、ファクスモードのトップ画面で⓪ボタンを押して【はい】を押します。

関連情報

- ➡ [「操作パネルから送信する」76ページ](#)
- ➡ [「原稿をセットする」36ページ](#)
- ➡ [「【ファクス】モード」20ページ](#)

大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）

モノクロ送信では、スキャンした文書をメモリーに一旦保存します。そのため、大量の文書を読み込むとメモリーが不足して送信できなくなることがあります。[ダイレクト送信]を有効にするとこのトラブルは回避できますが、読み取りながら送信するため時間がかります。ダイレクト送信時に指定できる宛先は1件のみです。

ホーム画面で [ファクス] - [メニュー] - [送信設定] - [ダイレクト送信] - [オン] の順に選択します。

コンピューターから送信する

FAX UtilityとPC-FAXドライバーを使うと、コンピューターからファクス送信できます。操作方法はFAX UtilityまたはPC-FAXドライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

- ➔ [「PC-FAXドライバー（ファクスドライバー）」108ページ](#)
- ➔ [「FAX Utility」109ページ](#)

ファクスを受信する

受信モードを設定する

[ファクス設定ウィザード] でも [受信モード] の設定ができます。初めてファクスの設定をするときは、[ファクス設定ウィザード] を使って設定することをお勧めします。[受信モード] だけ変更したいときは以下の手順に従ってください。

1. ホーム画面で [セットアップ] を選択します。
2. [ファクス設定] - [受信設定] - [受信モード] の順に選択します。
3. 受信方法を選択します。
 - 自動：ファクス利用が多い方にお勧めです。設定した回数の着信音が鳴り終わると、自動でファクス受信に切り替わります。
外付け電話機の留守番電話機能を使うときはこのモードにしてください。

！重要 外付け電話機を接続しないときは、必ず [自動] に設定してください。

- ファクス/電話自動切替：1つの電話回線でファクスも電話も利用したい方にお勧めです。設定した回数の着信音が鳴り終わると、ファクスか音声通話をプリンターが自動で判断します。ファクスのときは自動で受信を開始し、音声通話のときは外付け電話機を鳴らします。

！重要 音声通話の呼び出し時は、通話しなくても発信者に課金されます。

参考 音声通話の呼び出し時に受話器を取らないと、設定した [電話呼び出し回数] を鳴らした後にファクス受信に切り替わります。

- 手動：ファクス利用が少ない方や、一度電話に出てから受信したい方にお勧めです。受話器を上げてからプリンター操作で受信を開始します。

参考 「リモート受信」を設定すると、外付け電話機の操作だけで受信を開始できます。

関連情報

- ➡ [「ファクス設定ウィザードでファクスの基本設定をする」73ページ](#)
- ➡ [「手動で受信する」81ページ](#)
- ➡ [「外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）」81ページ](#)

留守番機能付き電話接続時の設定

留守番機能を使用するには設定が必要です。

- プリンターの「受信モード」を「自動」に設定してください。
- プリンターの「呼び出し回数」を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少ないと留守番電話への録音や通話できません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。
- 外付け電話機の留守番電話機能を使用しないときは、プリンターの「受信モード」を「ファクス/電話自動切替」に設定することをお勧めします。

関連情報

- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定

電話がかかってきたときに相手の電話番号を表示するナンバーディスプレイ機能を使用するときは、以下の手順でプリンターの設定をします。

参考 電話番号を表示するには、ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。

1. ホーム画面で「セットアップ」を選択します。
2. 「ファクス設定」 - 「基本設定」 - 「ナンバーディスプレイ対応」の順に選択します。
3. 設定を選択します。
 - オン：プリンターにのみ電話番号を表示させます。アドレス帳に登録されている相手先は登録名称で表示されます。
 - 外付け電話機優先：外付け電話とプリンターの両方に電話番号を表示させます。

参考 ナンバーディスプレイ機能を使った着信拒否はプリンターではできません。着信拒否機能を使いたいときは、「外付け電話機優先」に設定して外付け電話機で着信拒否設定をしてください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。

いろいろな受信方法

手動で受信する

外付け電話機を接続して、プリンターの［受信モード］を［手動］に設定しているときは、以下の手順で受信します。

1. 外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。
2. ファクス信号（ボー音）が聞こえたら、プリンターの画面で［ファクス開始］を押します。



［リモート受信］を設定すると、外付け電話機の操作だけで受信を開始できます。

3. ［受信］を押します。
4. ◇ボタンを押して、受話器を置きます。

関連情報

- ➡ [「外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）」81ページ](#)
- ➡ [「受信文書を保存する」82ページ](#)

外付け電話機の操作で受信する（リモート受信）

手動受信では、受話器を上げた後にプリンターの操作が必要です。［リモート受信］を設定しておくで、外付け電話機の操作だけでファクス受信できます。

［リモート受信］はトーン信号（ピップoppaッ）に対応した電話機で使用できます。

関連情報

- ➡ [「手動で受信する」81ページ](#)

リモート受信を設定する

1. ホーム画面で［セットアップ］を選択します。
2. ［ファクス設定］ - ［受信設定］ - ［リモート受信］の順に選択します。
3. ［リモート受信］を有効にしてから、［起動コード］に2桁のコード（0-9、*、#の組み合わせ）を入力します。
4. ［決定］を押します。

リモート受信を利用する

1. 外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。

2. ファクス信号（ポー音）が聞こえたら、設定した起動コードを外付け電話機で入力します。
3. プリンターが受信を開始するのを確認してから受話器を置きます。

ポーリング受信する

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積されたポーリング用文書を受信します。ファクス情報サービスなどから音声ガイダンスに従って文書を受信することもできます。

参考 音声ガイダンスに従うときは外付け電話機を使用してください。

1. ホーム画面で【ファクス】を選択します。
2. 【メニュー】 - 【ポーリング受信】を選択して、有効にします。
3. ファクス番号を入力します。
4.  ボタンを押します。

関連情報

➡ [「外付け電話機からダイヤルして送信する」 77ページ](#)

受信文書を保存する

受信した文書を、プリンターの受信ボックスやコンピューターに保存できます。何も設定しないと受信文書は自動で印刷されます。

1. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
2. 【ファクス設定】 - 【出力設定】 - 【受信ファクスの処理】の順に選択します。
3. 【設定変更】を押し、項目を選択して設定します。
 - 受信ボックスに保存：
全ての受信文書を受信ボックスに保存します。受信ボックスの文書は自動で印刷されません。プリンターの画面で確認して、必要なものだけ印刷できます。
 - PC-FAXで受信：
プリンターに接続しているコンピューターからFAX Utilityを使って、受信文書をコンピューターに保存する設定をします。詳しくはFAX Utilityのヘルプをご覧ください。
コンピューターに保存された文書はプリンターから削除されます。保存と同時に自動で印刷をしたいときは、FAX Utilityでの設定後に、プリンターで【オン(印刷もする)】を選択します。

参考 コンピューターが起動していない間の受信文書は、プリンターのメモリーに一時保存されます。メモリーがいっぱいになるとファクスの送受信ができなくなります。

関連情報

➡ [「FAX Utility」 109ページ](#)

- ➡ 「ファクスで使う宛先をアドレス帳に登録する」 75ページ
- ➡ 「[セットアップ] モード」 21ページ

受信文書をプリンターの画面で確認する

受信ボックスに保存された受信文書を、プリンターの画面で確認できます。

1. 新着ファクスがあると、プリンターの画面に新着を知らせるメッセージが表示されます。メッセージの下の「はい」を押します。またはホーム画面で「ファクス」を選択し、「メニュー」-「受信ボックスを開く」を選択します。



未読や未印刷の受信文書があるときはホーム画面にが点灯しています

2. 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、受信ボックス用のパスワードを入力します。
3. 確認する文書をリストから選択します。

文書の内容が表示されます。

-  : 右に90° 回転
-  : 矢印方向に画面を移動
-  : 縮小、拡大
-  : 前ページへ移動、次ページへ移動
- 表示切替 : 操作アイコン表示と非表示の切り替え

4. 「メニュー」を押し、確認した文書を印刷するか削除するか選択して、画面の指示に従います。



メモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認または印刷した文書は速やかに削除することをお勧めします。

関連情報

- ➡ 「画面に表示されるアイコン」 17ページ
- ➡ 「ファクス設定」 24ページ

その他のファクス機能を使う

各種ファクスレポートやリストを印刷する

手動でファクスレポートを印刷する

1. ホーム画面で【ファクス】を選択します。
2. 【メニュー】 - 【レポート印刷】の順に選択します。
3. 印刷する項目を選択して画面の指示に従います。

参考 レポート形式は変更できます。ホーム画面で【セットアップ】 - 【ファクス設定】 - 【出力設定】の順に選択して、【結果レポート内画像添付】または【レポート形式】を設定してください。

関連情報

- ➡ [「【ファクス】モード」20ページ](#)
- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

ファクスレポートの自動印刷設定をする

以下のレポートを自動で印刷できます。

通信結果レポート

ホーム画面で【セットアップ】 - 【ファクス設定】 - 【ユーザーデフォルト設定】 - 【通信結果レポート】の順に選択して【オン】または【エラー時のみ】を選択します。

参考 この設定をファクス送信前に変更したいときは、ファクスのトップ画面で【メニュー】を押し、【送信設定】 - 【通信結果レポート】の順に選択します。

通信管理レポート

ホーム画面で【セットアップ】 - 【ファクス設定】 - 【出力設定】 - 【通信管理レポート自動印刷】の順に選択して、【オン(30件毎)】または【オン(指定時刻)】を選択します。

関連情報

- ➡ [「【ファクス】モード」20ページ](#)
- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

ファクスのセキュリティを設定する

受信ファクスの紛失や漏えいを防ぐためのセキュリティが設定できます。またバックアップデータの削除方法も選択できます。

1. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
2. 【ファクス設定】 - 【セキュリティ設定】の順に選択します。
3. 項目を選択して、設定します。

関連情報

➡ [「ファクス設定」24ページ](#)

受信文書を再印刷する

印刷済みの受信文書を再印刷できます。メモリーに保存されている全ての受信文書が新しいものから順に印刷されます。ただし、メモリーが不足すると印刷済みの文書は古い順から自動で削除されます。

参考 【受信ファクスの処理】で、【受信ボックスに保存】を【オン】に設定しているときは、受信ボックスから再印刷したい文書を選んで個別に再印刷することができます。

1. ホーム画面で【ファクス】を選択します。
2. 【メニュー】を押して、【受信文書の再印刷】を選択します。
3. ◇ボタンを押します。

参考 対象の文書が印刷されたら⓪ボタンを押して印刷を中止します。

インクカートリッジの交換

インク残量を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安が確認できます。

インク残量を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で [セットアップ] を選択します。
2. [インク残量の表示] を選択します。

インク残量を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。



[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」105ページ](#)

インク残量を確認する - Mac OS X

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサブライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番	増量型番
パッケージに記載されている「歯ブラシ」が目印です。 	BK	ブラック	ICBK77	ICBK78
	C	シアン	ICC78	-
	M	マゼンタ	ICM78	-
	Y	イエロー	ICY78	-
	4色パック		IC4CL78	-

参考 77番と78番は混在して使用できます。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを袋から取り出すときにフックを壊さないよう注意してください。

インクカートリッジの交換

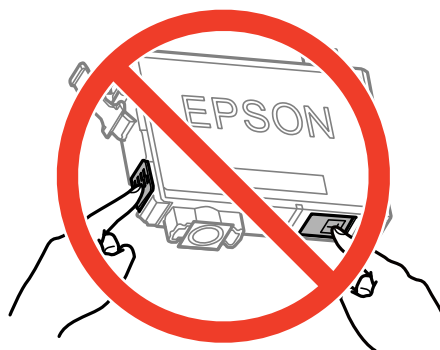
- テープ（黄色）を必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないままセットすると、印刷品質が低下したり、正常に印刷できなくなったりするおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- インクカートリッジ底面の透明シールを剥がさないでください。カートリッジが使えなくなるおそれがあります。



- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、プリンターと同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。インク供給孔部を上にして保管しないでください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、インクカートリッジ交換時や電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

△ 注意 スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

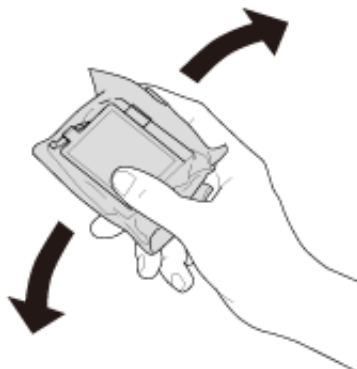
参考 コピー中に交換すると、原稿の位置がずれる可能性があります。Ⓢボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

1. 以下のいずれかを実施します。

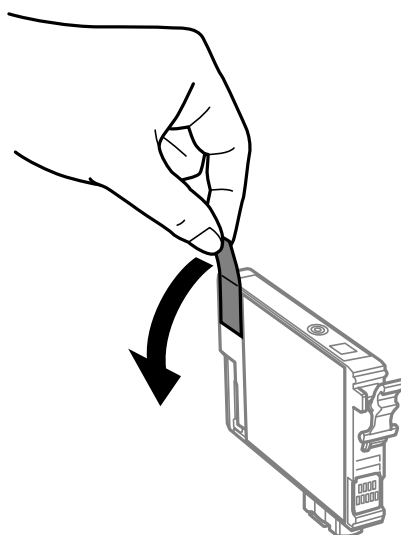
- インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
交換が必要なインクカートリッジを確認し、[次へ]を押して、[交換して印刷を続ける]を押します。
- インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
ホーム画面で[セットアップ] - [メンテナンス] - [インクカートリッジ交換]の順に選択して、Ⓢボタンを押します。

インクカートリッジの交換

2. 新しいインクカートリッジを4～5回振った後、袋から出します。



3. テープ（黄色）のみを剥がします。



！重要

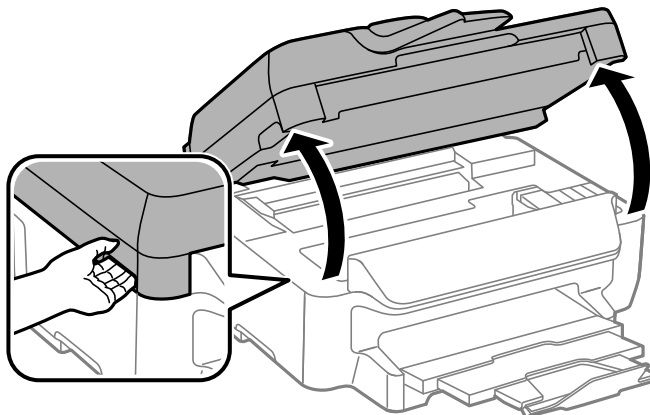
- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



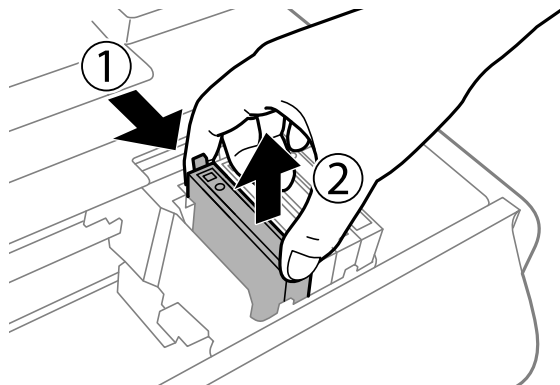
- 袋から出したインクカートリッジは振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジの交換

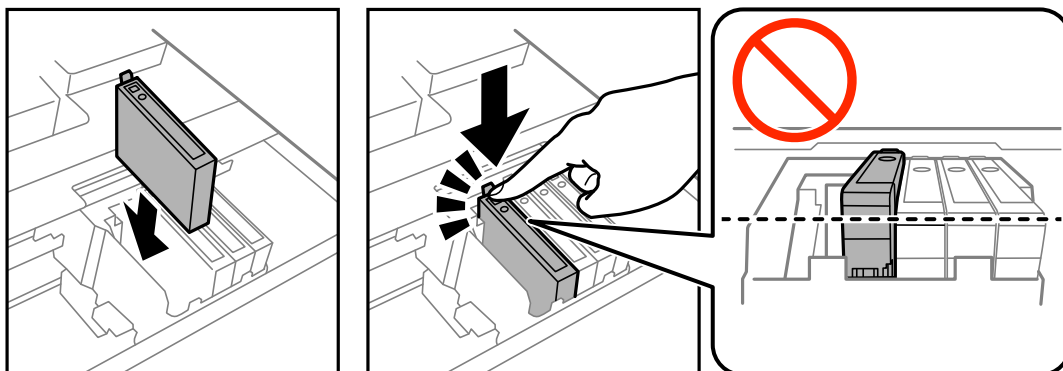
4. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。



5. 交換するインクカートリッジのフックをつまみ、真上に取り出します。外れないときは、強く引き抜いてください。



6. 新しいインクカートリッジを挿入して、[押]の部分をしっかり押し込みます。



7. スキャナーユニットを閉めます。

8. ◇ボタンを押します。

インク充填が始まります。

！重要 インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

関連情報

- ➔ 「インクカートリッジの型番」 87ページ
- ➔ 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」 87ページ
- ➔ 「消耗品の回収と廃棄」 92ページ

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>



インクカートリッジ



里帰リプロジェクト

学校へ持っていこう！

郵便局へ持っていこう！

インクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけの印刷ができます（黒だけでモード）。

- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、封筒
- カラー： [グレースケール]
- フチなし：設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsのみ）

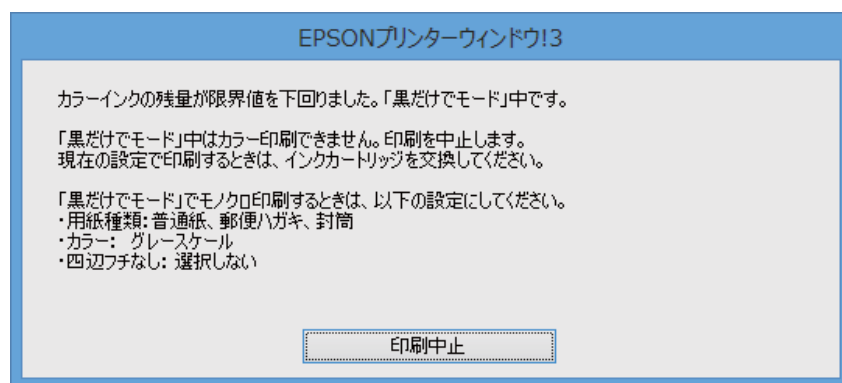
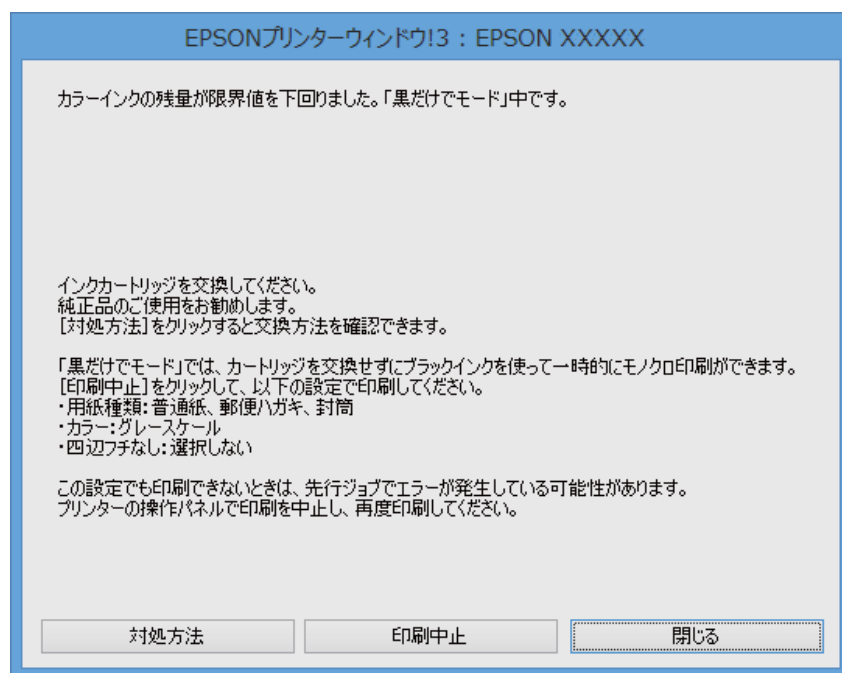
約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

参考

- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
- 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

1. 以下の画面が表示されたら印刷を中止します。



参考

コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [基本設定] タブの [フチなし] のチェックを外します。
4. [基本設定] タブの [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[封筒] のいずれかを選択します。

5. [グレースケール] を選択します。
6. [基本設定] タブと[応用設定] タブの各項目を必要に応じて設定して [OK] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。
8. 表示された画面で [黒だけで印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ](#)
- ➔ [「基本の印刷 - Windows」 39ページ](#)

黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X

 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、[Bonjour] で接続してください。

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 印刷を中止します。
 - Mac OS X v10.8.x~Mac OS X v10.9.x
プログレスメーター横の  をクリックします。
 - Mac OS X v10.6.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。
4. [「黒だけでモード」を使用する] で [オン] を選択します。
5. プリント画面を表示させます。
6. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。
7. [用紙サイズ] ではフチなし以外のサイズを選択します。
8. [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[封筒] のいずれかを選択します。
9. [グレースケール] をチェックします。
10. 必要に応じてその他の項目を設定します。
11. [プリント] をクリックします。

関連情報

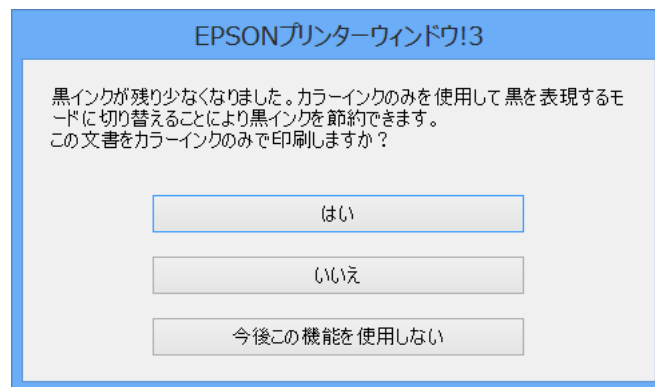
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 32ページ
- ➔ 「基本の印刷 - Mac OS X」 40ページ

黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷が続けられます。以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類：[普通紙]
- 印刷品質：[標準]
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティー] タブの[拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
 - プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

印刷やスキャンの品質を改善する

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

！重要 ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

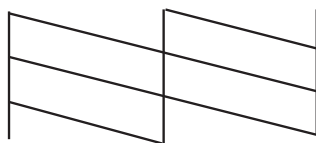
- 参考**
- ・ ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
 - ・ インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
 - ・ ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
 - ・ プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ず  ボタンで行ってください。
 - ・ プリントヘッドを常に最適状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

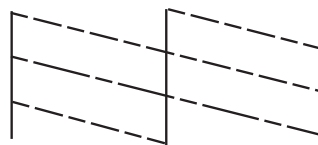
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
3. 【メンテナンス】 - 【プリントヘッドのノズルチェック】の順に選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。
 - ・ 全ての線が印刷されている：ノズルは目詰まりしていません。【ノズルチェック終了】を選択します。



- 印刷されていない線がある：ノズルが目詰まりしている可能性があります。次の手順に進みます。



6. 【ヘッドクリーニング】を選択します。
7. クリーニングが終わったら【ノズルチェック】を選択して、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. 【ユーティリティ】タブの【ノズルチェック】をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」105ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2.  メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. 【オプションとサプライ】 - 【ユーティリティ】 - 【プリンタユーティリティを開く】の順にクリックします。
4. 【ノズルチェック】をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する

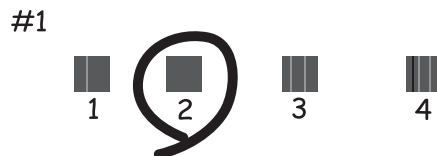
印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、ギャップ調整してください。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。
3. 【メンテナンス】 - 【ギャップ調整】の順に選択します。
4. 【プリントヘッドの調整】または【紙送り調整】を選択して、画面の指示に従ってギャップ調整パターンを印刷します。
 - プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
 - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。

参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. 画面の指示に従ってギャップを調整します。
 - プリントヘッドの調整：それぞれのグループでもっとも縦スジのないパターンの番号を入力します。



- 紙送り調整：隙間や重なりにより少ないパターンの番号を入力します。



印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの [ギャップ調整] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」105ページ](#)

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Mac OS X

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
4. [ギャップ調整] をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

給紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。用紙に同梱されているクリーニングシートは使用できません。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で [セットアップ] を選択します。
3. [メンテナンス] - [内部ローラークリーニング] の順に選択します。

4. 画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。



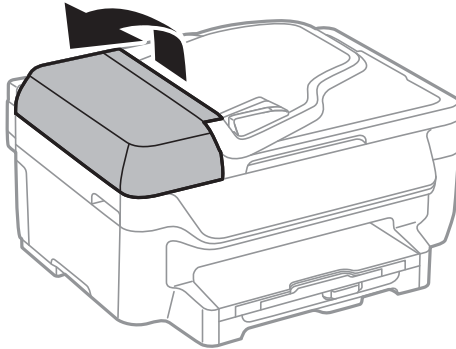
- 印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。
- 給紙が正しくできなかったときはこの手順を2～3回繰り返してください。

ADFをクリーニングする

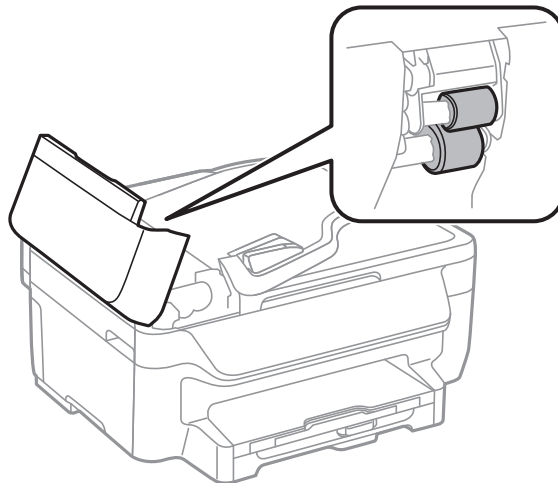
ADFからコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

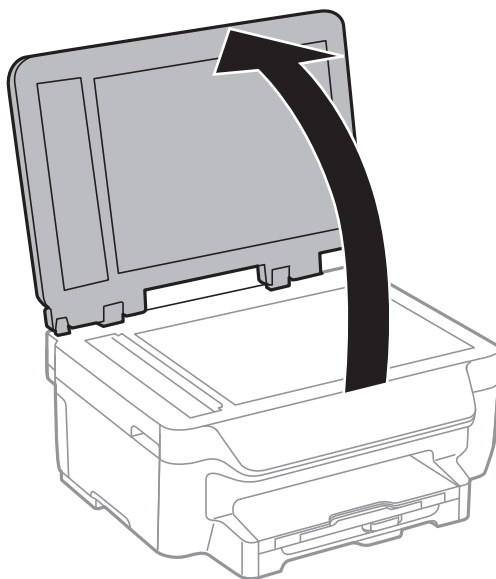
1. ADFカバーを開けます。



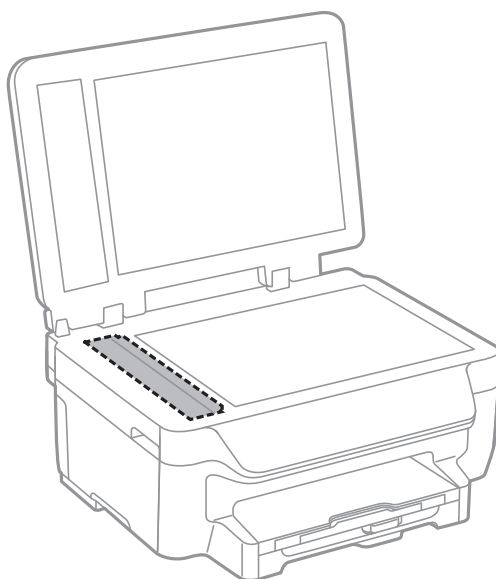
2. ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを、柔らかい布でから拭きします。



3. 原稿カバーを開けます。



4. イラストで示した部分を拭きます。



参考

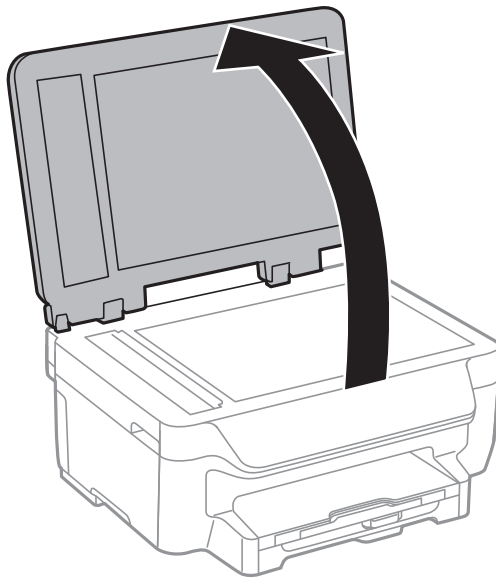
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。



- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内

Epson Connectサービス

Epson Connect（エプソン コネクト）を使うと、スマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどからいつでもどこからでも印刷できます。また、スキャンしたデータをクラウドサービスに送れます。

以下の機能に対応しています。

メールプリント	Epson iPrint リモートプリント	スキャン to クラウド機能	リモートプリントドライバー
○	○	○	○

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

Web Config

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスからWebブラウザ上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

参考 以下のブラウザに対応しています。

OS	ブラウザ
Windows XP以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザ
Chrome OS*	標準ブラウザ

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

プリンターのホーム画面でネットワークアイコン（例：）を押して、IPアドレスを確認してください。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4：http://プリンターのIPアドレス/

IPv6：http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4：http://192.168.100.201/

IPv6：http://[2001:db8::1000:1]/

 **参考** スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➔ [「Epson iPrintを使う」57ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

1. Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]（または [ハードウェア]）の [デバイスとプリンター] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OS XからWeb Configを起動する

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサブライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

必要なソフトウェア

Windowsプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。[ユーティリティ] タブの[言語選択] から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映させたいときは、アプリケーションソフトから表示させます。
[ファイル] メニューの[印刷] または[印刷設定] を選択します。お使いのプリンターを選択して[詳細設定] または[プロパティ] をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映させたいときは、コントロールパネルから表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして[印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。

ユーティリティの起動方法

プリンタードライバーの[ユーティリティ] タブをクリックします。

Windowsプリンタードライバーで使用可能な機能を制限する

意図しない設定変更を防ぐために、管理者はプリンタードライバーに対して以下の設定を制限できます。

- 透かし印刷
- スタンプマーク
- ヘッダー/フッター
- カラー

- 両面印刷
- 割り付け

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. プリンターのプロパティの [環境設定] タブを表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。

2. [ドライバー設定] をクリックします。

3. 制限したい機能にチェックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4. [OK] をクリックします。

Windows プリンタードライバーの動作を設定する

[EPSON プリンターウィンドウ!3] などの設定ができます。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. [ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックします。

3. 各項目を設定して [OK] をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➔ [「Windows プリンタードライバー」 105ページ](#)

Mac OS Xプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

【ファイル】メニューの【プリント】（または【印刷】など）を選択します。必要に応じて【詳細を表示】（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティの起動方法

 メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。【オプションとサプライ】 - 【ユーティリティ】 - 【プリンタユーティリティを開く】の順にクリックします。

Mac OS Xプリンタードライバーの動作を設定する

白紙節約や双方向印刷などの設定ができます。

-  メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。【オプションとサプライ】 - 【オプション】（または【ドライバ】）の順にクリックします。
- 各項目を設定して【OK】をクリックします。
 - こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
 - 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
 - 静音動作モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。
 - 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
 - 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
 - 余白を除去する：フチなし印刷時の余白を除去します。
 - ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
 - 印刷時に双方向通信をサポート：通常は【オン】のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は【オフ】にします。
 - 用紙カセット：増設カセットユニットを給紙装置として選択できるようにします。

 機種によって対応していない項目があります。

関連情報

➔ [「黒インクだけで一時的に印刷する」92ページ](#)

EPSON Scan（スキャナードライバー）

EPSON Scan（エプソン スキャン）は、スキャンした画像のサイズや解像度の設定、明るさやコントラスト、画質などを調整するソフトウェアです。

参考 EPSON ScanはTWAIN対応のアプリケーションソフトからも起動できます。

Windowsでの起動方法

参考 Windows Server OSでは「デスクトップエクスペリエンス」機能が必要です。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
スタートボタンをクリックして、「すべてのプログラム」（または「プログラム」） - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

参考 EPSON ScanはMac OS Xのファストユーザスイッチ機能には対応していません。この機能を無効にしてください。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] の順に選択します。

Epson Event Manager

Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）は操作パネルからスキャンしてコンピューターに保存するときの設定を管理するソフトウェアです。原稿種などのスキャン設定、保存するフォルダーや保存形式などを、よく使う設定に登録できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、「すべてのプログラム」（または「プログラム」） - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

PC-FAXドライバー（ファクスドライバー）

PC-FAXドライバーは、アプリケーションソフトで作成した文書を、コンピューターからそのままファクス送信するソフトウェアです。FAX Utilityをインストールすると、一緒にインストールされます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。



- Windows Server OSは非対応です。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

Windowsでの表示方法

アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューの[印刷]（または[印刷設定] など）を選択します。お使いのプリンター（FAX）を選択して[詳細設定]（または[プロパティ] など）をクリックします。

Mac OS Xでの表示方法

アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューの[プリント]（または[印刷] など）を選択します。[プリンタ] でお使いのプリンター（FAX）を選択して、ポップアップメニューから[ファクス設定] または[送付先設定] を選択します。

FAX Utility

FAX Utility（ファクス ユーティリティ）は、コンピューターを使ってファクスの送受信をするためのさまざまな設定をするソフトウェアです。送信時に使うアドレス帳の作成や管理、プリンターが受信した文書をPDFにしてコンピューターに保存する設定などができます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。



- Windows Server OSは非対応です。
- FAX Utilityをインストールする前に、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [FAX Utility] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法



メニューの[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンター（FAX）を選択します。[オプションとサブライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

E-Photo

E-Photo（イーフォト）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。写真とフレームを重ねて印刷もできます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。



- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、 [すべてのプログラム] （または [プログラム] ） - [Epson Software] - [E-Photo] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [E-Photo] の順に選択します。

E-Web Print (Windowsのみ)

E-Web Print (イーウェブ プリント) は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは [E-Web Print] ツールバーの [E-Web Print] メニューから表示できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print] ツールバーがブラウザに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷] のいずれかをクリックします。

読んde!! ココ パーソナル (Windowsのみ)

読んde!! ココ パーソナルは、日本語OCR（文字認識）のソフトウェアです。新聞や雑誌、 カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

 参考

- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、スキャナードライバー（EPSON Scan）がインストールされている必要があります。

起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、 [すべてのプログラム] （または [プログラム] ） - [読んde!! ココ] - [EPSON 読んde!! ココ] の順に選択します。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

EpsonNet Config

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configの『操作ガイド』やヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EpsonNet] - [EpsonNet Config V4] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config V4] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

 参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
 2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
 3. [コントロールパネル] を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
 4. [プログラムのアンインストール]（または[プログラムの追加と削除]）を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。
 5. 削除するソフトウェアを選択します。
 6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。
-  **参考** [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたら、[続行] をクリックします。
7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。
一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。
2. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
3. プリンタードライバー、PC-FAXドライバーを削除するときは、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。
4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「EPSON Software Updater」111ページ](#)

ソフトウェアをインストールする

コンピューターがネットワーク接続されている場合は、Web上の最新版をインストールします。ネットワーク接続されていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
2. プリンタードライバーまたはEPSON Scanのインストール時は、プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでプリンターとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>

関連情報

➔ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」111ページ](#)

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

！重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。



一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。

<http://www.epson.jp/support/>

関連情報

➡ [「EPSON Software Updater」111ページ](#)

困ったときは

プリンターの状態を確認する

エラーの情報やインク残量の目安などがプリンターまたはコンピューターの画面で確認できます。

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お早めにエプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。 ◇：印刷継続	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 ◇ボタンを押すと印刷を続行できます。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。 ⏻：電源オフ	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。
コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、『ネットワークガイド』をご覧ください。接続に問題がないのにメッセージが表示される場合は、EPSON ScanとEpson Event Managerがインストールされているか確認してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	〔セットアップ〕 - 〔ファクス設定〕 - 〔基本設定〕 - 〔接続回線〕の順に選択して、〔構内交換機〕を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、〔構内交換機〕を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに#（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示される場合は、〔ダイヤルトーン検出〕を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	『ネットワークガイド』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します。（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*： クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

関連情報

- ➡ [「お問い合わせ先」 152ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアをインストールする」 113ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアやファームウェアを更新する」 113ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. 【ユーティリティ】タブの【EPSON プリンターウィンドウ!3】をクリックして、【詳細表示】をクリックします。

参考 【EPSON プリンターウィンドウ!3】が無効になっているときは、【ユーティリティ】タブの【拡張設定】をクリックして【EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する】をチェックしてください。

関連情報

- ➡ [「Windowsプリンタードライバー」 105ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Mac OS X

1. メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. 【オプションとサプライ】 - 【ユーティリティ】 - 【プリンタユーティリティを開く】の順にクリックします。
3. 【EPSONプリンターウィンドウ】をクリックします。

詰まった用紙を取り除く

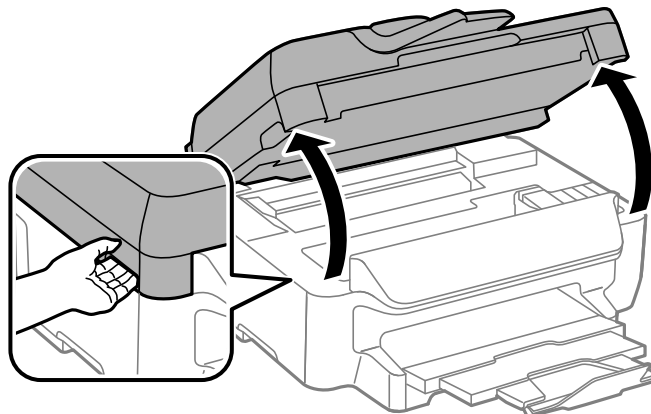
操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

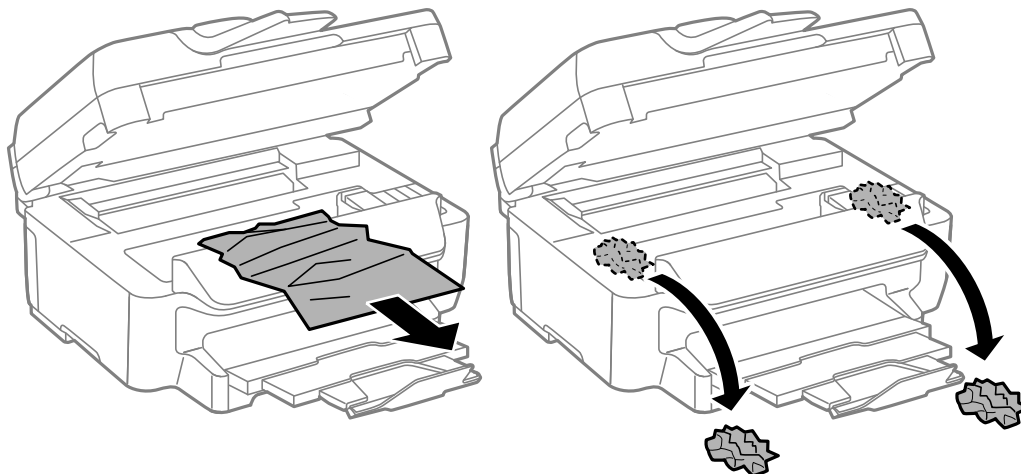
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

- 注意**
- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
 - 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

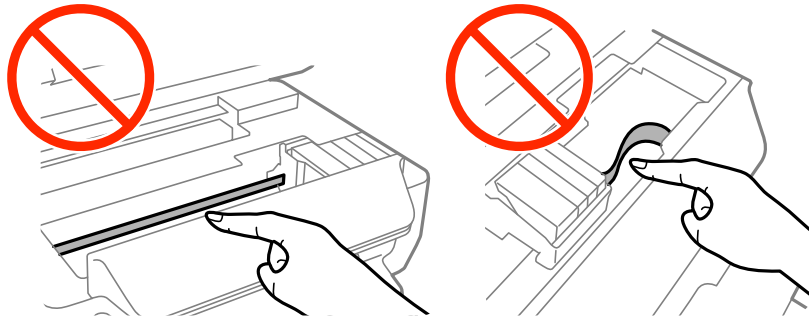
1. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。



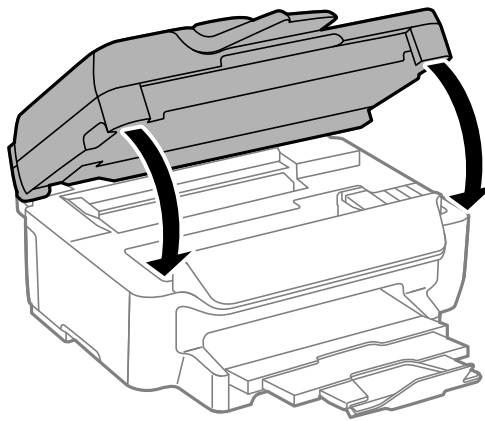
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



！重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

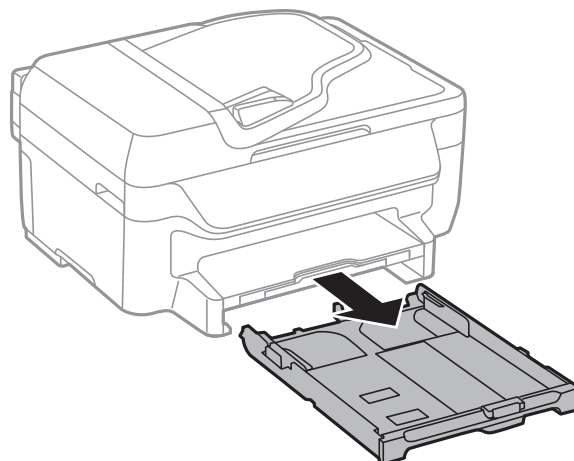


3. スキャナーユニットを閉めます。

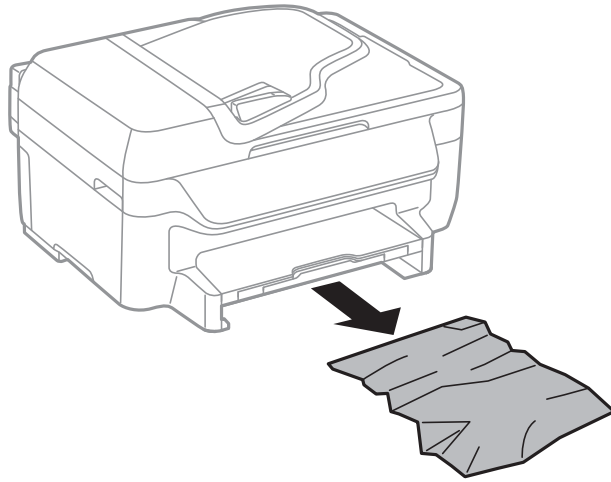


用紙カセットから詰まった用紙を取り除く

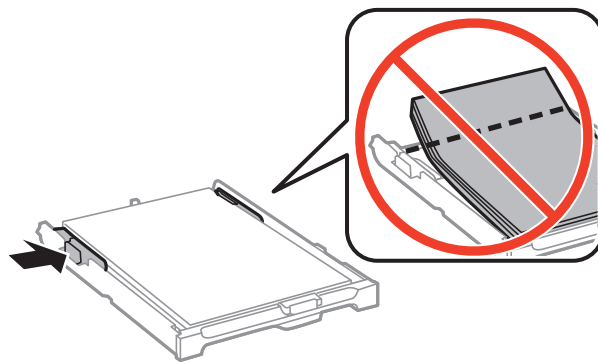
1. 排紙トレイを収納します。
2. 用紙カセットを引き抜きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



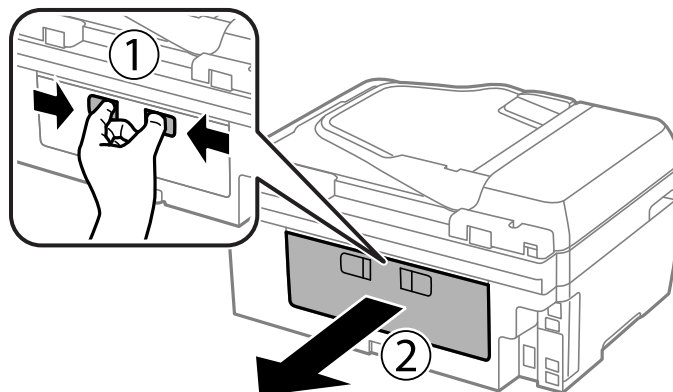
4. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。



5. 用紙カセットをプリンターにセットします。

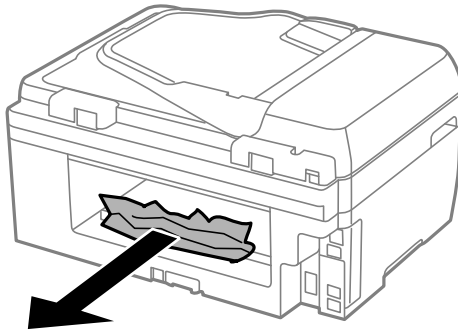
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

1. 背面ユニットを引き出します。

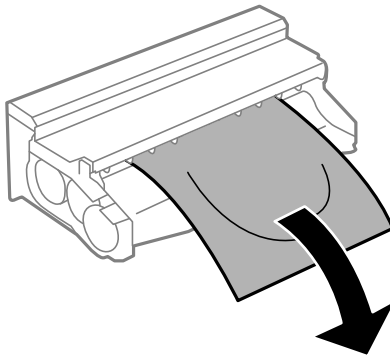


困ったときは

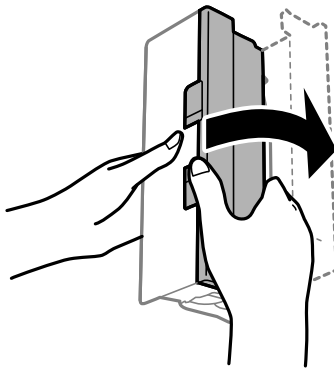
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



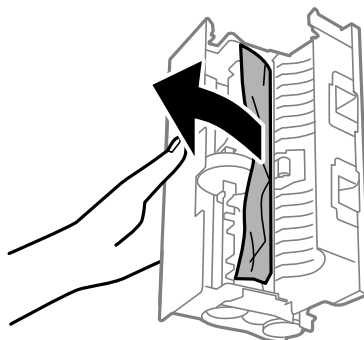
3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。



4. 背面ユニットのカバーを開けます。

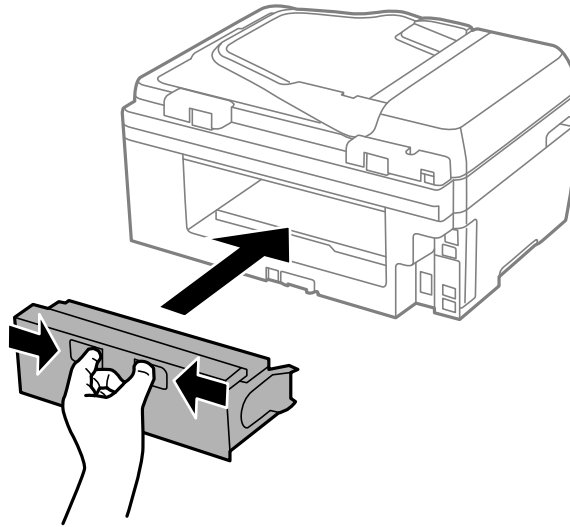


5. 詰まっている用紙を取り除きます。



困ったときは

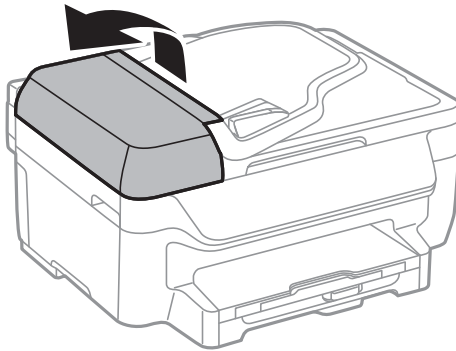
6. 背面ユニットのカバーを開けて、プリンターにセットします。



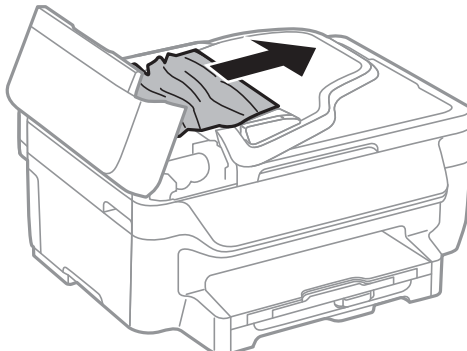
ADFから詰まった用紙を取り除く

⚠ 注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1. ADFカバーを開けます。

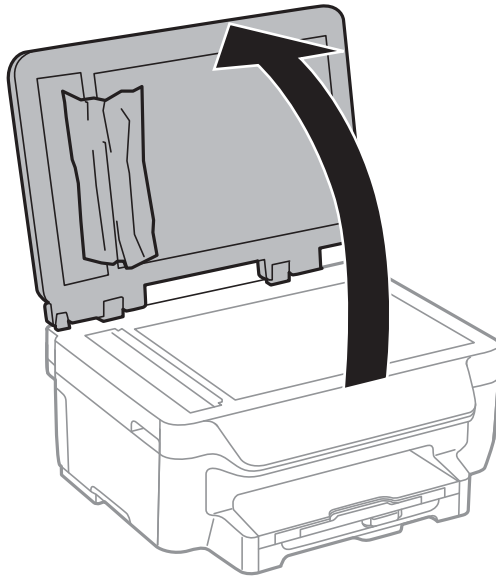


2. 詰まっている用紙を取り除きます。

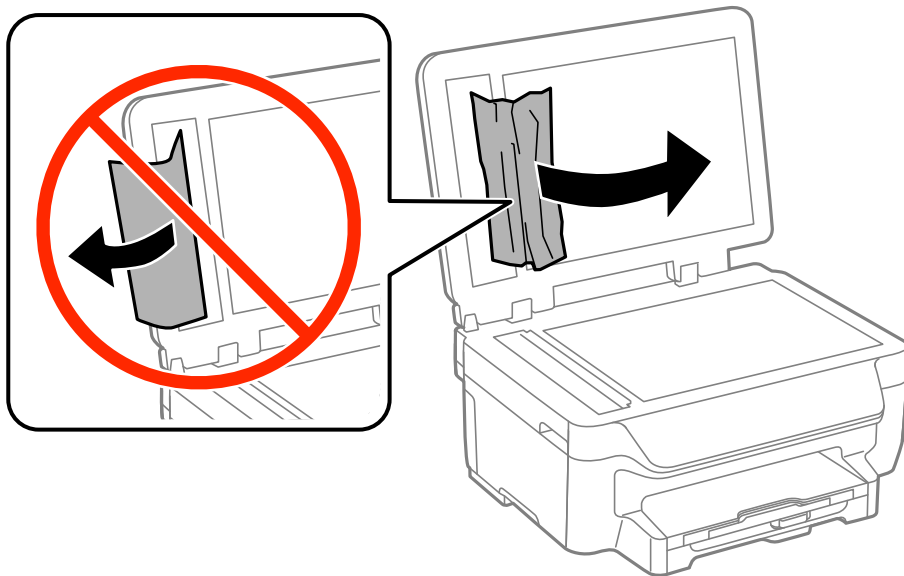


困ったときは

3. 原稿カバーを開けます。

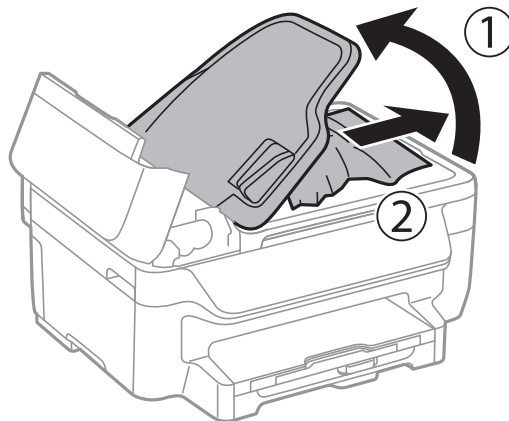


4. 詰まっている用紙を取り除きます。



5. 原稿カバーを閉めます。

6. ADF給紙トレイを上げて、詰まっている用紙を取り除きます。



7. ADFカバーを閉めます。

正しく給紙ができない

印刷用紙が詰まる、斜めに給紙される、重なって給紙される、給紙されない、排出されてしまうなどのトラブルがあるときは、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- 用紙カセットを奥までセットしてください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。
- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定が正しいことを確認してください。

関連情報

- ➡ [「動作時と保管時の環境仕様」147ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」29ページ](#)
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」28ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「給紙経路をクリーニングする」99ページ](#)

ADFから給紙できない

- ADFに対応している原稿を使用してください。
- 原稿を正しい方向でセットして、原稿の側面にADF原稿ガイドを合わせてください。
- ADFの内部をクリーニングしてください。
- ADF原稿ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- プリンターの画面にADFアイコンが表示されているか確認してください。表示されていないときは、原稿をセットし直してください。

関連情報

- ➔ [「ADFにセットできる原稿」 36ページ](#)
- ➔ [「ADFに原稿をセットする」 36ページ](#)
- ➔ [「ADFをクリーニングする」 100ページ](#)

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- ⏻ ボタンを少し長めに押してください。
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

印刷できない

プリンターが動作しない、または何も印刷されないときは、以下の項目を確認してください。

- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

- ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。操作パネルの表示や、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- 大きい画像の印刷では、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- Windowsの場合、プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックして以下を確認してください。
 - 印刷待ちのジョブがないこと
必要なら印刷を中止してください。
 - 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。
 - [プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている (チェックが付いている) こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。
- Mac OS Xの場合、プリンターのステータスが [一時停止] になっていないか確認してください。
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 必要なプロトコルや設定が無効になっているためAirPrintが使えない可能性があります。Web ConfigでAirPrintを有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「印刷を中止する」 59ページ](#)
- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 96ページ](#)
- ➔ [「Web Config」 103ページ](#)

印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになる、モザイクがかかったように印刷されるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。
- 操作パネルやプリンタードライバーの用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を上げて印刷してください。

困ったときは

- 画像や写真が意図しない色合いになるときは、色補正や画像補正をして印刷してください。自動補正の設定では「オートフォトファイン!EX」の標準補正モードで印刷されます。「オートフォトファイン!EX」の「補正モード」で「標準（自動）」以外を選択したり、その他の補正項目を設定したりして調整してください。それでも改善されないときは、「オートフォトファイン!EX」以外のモードで印刷してください。
 - Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブの「色補正」で「ユーザー設定」を選択します。「設定」をクリックして、「カラー調整」で「オートフォトファイン!EX」以外のモードを選択します。
 - Mac OS X
プリント画面で「カラー・マッチング」メニューを選択し、「EPSON Color Controls」を選択します。ポップアップメニューの「カラーオプション」を選択して、「オートフォトファイン!EX」以外のモードを選択します。
- 双方向印刷設定を無効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「双方向印刷」のチェックを外します。
 - Mac OS X
メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」または「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「双方向印刷」で「オフ」を選択します。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 印刷のズレ（ギャップ）を調整してください。
- 約3.3cm間隔で罫線がずれるときは、印刷のズレ（ギャップ）を調整してください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

関連情報

- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」28ページ](#)
- ➡ [「用紙種類の一覧」31ページ](#)
- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」96ページ](#)
- ➡ [「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」98ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」29ページ](#)

コピー品質が悪い

コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出るときは以下を確認してください。

- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- ADFのローラーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
- モアレ（網目状の陰影）が出るときは、拡大縮小の設定を変えるか、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

関連情報

- ➡ [「給紙経路をクリーニングする」 99ページ](#)
- ➡ [「原稿台をクリーニングする」 102ページ](#)
- ➡ [「ADFをクリーニングする」 100ページ](#)
- ➡ [「印刷品質が悪い」 125ページ](#)

コピーすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルでコピー濃度を薄くしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。コピー結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置までコピー範囲が拡張されるため、位置が大きくなりすぎたり、画像が小さくなったりします。
- 操作パネルで、原稿のサイズを正しく設定してください。
- 操作パネルやプリンタードライバーで用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。
- フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出し量を調整してください。
 - Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「フチなし」の「はみ出し量設定」をクリックして、はみ出させる度合いを選択します。
 - Mac OS X
プリント画面の「印刷設定」メニューで「はみ出し量設定」を調整します。

- フチなし設定をしていても左右に余白が出るときは、以下の設定をしてください。
 - Windows
プリンタードライバーの「ユーティリティ」タブで「拡張設定」をクリックして、「余白を除去する」をチェックしてください。
 - Mac OS X
メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「余白を除去する」で「オン」を選択してください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「原稿をセットする」36ページ](#)
- ➡ [「原稿台をクリーニングする」102ページ](#)
- ➡ [「印刷領域」142ページ](#)

印刷用紙が汚れる、こすれる

印刷時に用紙が汚れたり、こすれたりするときは、以下を確認してください。

- 給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- 用紙を正しい方向でセットしてください。
- 手で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。
- 画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥時間を長く設定してください。
- コピー時に印刷用紙が汚れるときは、操作パネルでコピー濃度を下げてください。

関連情報

- ➡ [「給紙経路をクリーニングする」99ページ](#)
- ➡ [「原稿台をクリーニングする」102ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」32ページ](#)
- ➡ [「\[コピー\] モード」18ページ](#)
- ➡ [「両面に印刷する」42ページ](#)
- ➡ [「印刷品質が悪い」125ページ](#)

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で [休止状態] または [スリープ] にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

関連情報

➡ [「印刷を中止する」 59ページ](#)

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [左右反転] のチェックを外します。
- Mac OS X
プリント画面の [印刷設定] メニューで [左右反転] のチェックを外します。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」 111ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアをインストールする」 113ページ](#)

印刷速度が遅い

- 約10分以上連続して印刷していると、高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働き、速度を下げた状態で印刷します（印刷は継続できます）。電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置した後は、通常で印刷します。電源を切って放置しても印刷速度は回復しません。
- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げた状態で印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。

- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「双方向印刷」をチェックします。
 - Mac OS X
メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」または「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「双方向印刷」で「オン」を選択します。
- 静音モードを無効にしてください。静音動作中は印刷速度が遅くなります。
 - 操作パネル
ホーム画面で「セットアップ」 - 「静音モード」の順に選択して無効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「静音動作モード」を「オフ」にします。
 - Mac OS X
メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「静音動作モード」で「オフ」を選択します。

スキャンできない

- ADFからのスキャン時は、原稿カバーやADFカバーが閉まっているか確認してください。
- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。プリンターの画面のネットワークアイコンや、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- EPSON Scanの起動時にスキャナーリストが表示されたら、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。
- TWAIN対応アプリケーションからのEPSON Scan起動時には、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。

- Windowsの場合、[スキャナーとカメラ] でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンター名）」と表示されます。表示されないときは、EPSON Scanをアンインストールして、再インストールしてください。[スキャナーとカメラ] フォルダーを表示させる手順は以下です。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- TWAIN対応アプリケーションからEPSON Scanを起動してスキャンできないときは、TWAIN対応アプリケーションをアンインストールして、再インストールしてください。
- Intel社製プロセッサ搭載コンピューターのMac OS Xの場合、EPSON Scan以外のエプソン製スキャナードライバー（Rosetta/PPC版）がインストールされていれば、これらとEPSON Scanをアンインストールして、EPSON Scanを再インストールしてください。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」111ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアをインストールする」113ページ](#)

操作パネルからスキャンできない

- お使いのコンピューターにEPSON ScanとEpson Event Managerが正しくインストールされているか確認してください。
- Epson Event Managerで割り当てたスキャン設定を確認してください。

関連情報

- ➡ [「スキャンできない」130ページ](#)

スキャン品質のトラブル

スキャン品質が悪い

- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- ADFのローラーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。

- 原稿台からスキャンするときは、原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出る場合があります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 操作パネルで、原稿の種類をスキャンする原稿に合わせて設定してください。
- 解像度を低く設定している場合は、解像度を上げてスキャンしてください。
- EPSON Scanで画像を補正してからスキャンしてみてください。詳しくはEPSON Scanのヘルプをご覧ください。

関連情報

- ➡ [「原稿台をクリーニングする」102ページ](#)
- ➡ [「ADFをクリーニングする」100ページ](#)
- ➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

文字がぼやける

- EPSON Scanの【オフィスモード】の場合、【画像調整】タブの【イメージオプション】を選択し、【文字くっきり】を選択してください。
- EPSON Scanの【プロフェッショナルモード】の場合、【原稿設定】の【自動露出】で、【書類向き】を選択してください。
- EPSON Scanでしきい値を調整してください。
 - 【オフィスモード】
【基本設定】タブの【イメージタイプ】設定で【モノクロ】を選択し、【画像調整】タブでしきい値を調整します。
 - 【プロフェッショナルモード】
【イメージタイプ】で【モノクロ】を選択して調整します。
- 解像度を上げてスキャンしてください。

スキャンすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルやEPSON Scanの設定を、スキャンする原稿の種類に合わせてください。
- EPSON Scanの【オフィスモード】の場合、【画像調整】タブの【イメージオプション】を選択して、【文字くっきり】を選択してください。

関連情報

- ➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

モアレ（網目状の陰影）が出る

- 原稿の角度を少し変えてセットしてください。

- EPSON Scanで「モアレ除去」をチェックしてください。
- 操作パネルやEPSON Scanで解像度の設定を変更してください。

関連情報

➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

意図した範囲、向きでスキャンできない

- 原稿台からのスキャン時は、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。スキャン結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台や原稿力バーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。
- 原稿台に複数の原稿を置いて別々にスキャンしたいのに1ファイルにスキャンされてしまうときは、原稿と原稿の間を20mm以上離してください。離しても1ファイルにスキャンされてしまうときは1枚ずつセットしてください。
- 操作パネルからのスキャン時は、スキャンする範囲を正しく設定してください。
- EPSON Scanのサムネイルプレビュー使用時は、原稿を原稿台の端から4.5mm離してください。それ以外のスキャンでは1.5mm 離してください。
- 「プロフェッショナルモード」で、大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でスキャンできないことがあります。EPSON Scanのプレビュー時に、「プレビュー」画面の「通常表示」タブでスキャンしたい領域に取り囲み枠を作成してください。
- EPSON Scanで「環境設定」をクリックし、「プレビュー」タブで「写真／フィルムの自動回転」のチェックを外してください。
- EPSON Scanの「写真／フィルムの自動回転」でスキャンした画像が意図した向きにならないときはEPSON Scanのヘルプをご覧ください。
- 高解像度の読み取り時に意図した範囲でスキャンできないことがあります。EPSON Scanでスキャンしているときは、解像度を下げるか「プレビュー」画面でスキャン領域を調整してください。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」36ページ](#)
➡ [「原稿台をクリーニングする」102ページ](#)
➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、EPSON Scanで「環境設定」をクリックし、「その他」タブ内の「初期化」をクリックしてEPSON Scanの設定を初期化してください。初期化してもトラブルを解決できないときは、EPSON Scanをアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」111ページ](#)
➡ [「ソフトウェアをインストールする」113ページ](#)

スキャン時のその他のトラブル

EPSON Scanのサムネイルプレビューが正常に動作しない

EPSON Scanのヘルプをご覧ください。

OCR機能でテキスト抽出の認識率が低い

- 原稿を斜めにセットしていると認識率が下がるため、まっすぐにセットしてください。また、原稿がずれないように原稿カバーをゆっくり閉めてください。
- 以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。文字のくっきりしている原稿を使用してください。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクス受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 本の綴じ込み付近
 - 手書き文字
- 低い解像度でスキャンすると文字がぼやけます。解像度を200～400dpiの範囲以内に設定して、スキャンしてみてください。

スキャン速度が遅い

- 解像度を下げてスキャンしてください。
- 静音モードを無効にしてください。
 - 操作パネル
ホーム画面で [セットアップ] - [静音モード] の順に選択して無効にします。
 - EPSON Scan
[環境設定] をクリックして、[その他] タブの [静音動作モード] を無効にします。

関連情報

➡ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる

- EPSON ScanではPDF形式でスキャンできる原稿は999枚、Multi-TIFF形式では200枚までです。操作パネルではPDF形式でスキャンできる原稿は50枚までです。

- 大量のスキャンは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。十分な空き容量がないと、スキャンが止まる場合があります。
- 解像度を下げてスキャンしてください。総データの容量が制限を超えるとスキャンが止まります。

関連情報

➔ [「\[スキャン\] モード」19ページ](#)

ファクス送受信のトラブル

ファクスの送信も受信もできない

- 操作パネルで【ファクス機能診断】を選択して自動接続チェックを行ってください。印刷された診断結果レポートに従って対処してください。
- 【接続回線】の設定を確認してください。【構内交換機】に設定すると通信できることがあります。また外線発信番号が必要な環境では外線発信番号をプリンターに登録して、電話番号の先頭に#（シャープ）を付けて送信してみてください。
- 通信エラー発生時は、操作パネルで【通信モード】を【9.6kbps(G3)】にしてみてください。
- 電話回線に直接電話機を接続して、電話の発着信ができるか確認してみてください。正常に動作しないときはご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- ADSL接続時は、スプリッター内蔵のADSLモデムをお使いになるか、内蔵されていない場合は別途スプリッターを取り付ける必要があります。ご契約のADSLの回線事業者にお問い合わせください。
- ADSL接続時は、プリンターを電話回線に直接接続して送信ができるか確認してください。正常に送信できれば、プリンターではなくスプリッターに問題がある可能性があります。ご契約のADSLの回線事業者にお問い合わせください。
- 構内交換機（PBX）タイプのISDN回線専用環境下では、ご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- 電話回線の接続で、ブロードバンドルーターやターミナルアダプター使用時は、ルーターやアダプターの電源を入れ直してください。
- 操作パネルで【エラー訂正(ECM)】を有効にしてください。無効にするとカラーファクスの送受信ができません。
- コンピューターからのファクス送受信は、プリンターとコンピューターがUSBまたはネットワークで接続され、コンピューターにPC-FAXドライバーがインストールされていることを確認してください。PC-FAXドライバーはFAX Utilityをインストールすると一緒にインストールされます。

- Windowsの場合、[デバイスとプリンター]（または[プリンタ]、[プリンタとFAX]）で、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認してください。プリンター（ファクス）は「EPSON XXXXX (FAX)」と表示されます。表示されないときは、FAX Utilityをアンインストールして、再インストールしてください。[デバイスとプリンター]（または[プリンタ]、[プリンタとFAX]）フォルダーを表示させる手順は以下です。
 - Windows 8.1/Windows 8
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
 - Windows XP
スタートボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。
- Mac OS Xの場合、以下を確認してください。
 -  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認します。プリンター（ファクス）は「FAX XXXX (USB)」または「FAX XXXX (IP)」と表示されます。表示されていないときは、[+] をクリックして、お使いのプリンター（ファクス）を登録してください。
 -  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）をダブルクリックします。一時停止になっているときは、[再開] をクリックしてください。

関連情報

- ➔ [「ファクス設定」 24ページ](#)
- ➔ [「構内交換機 \(PBX\) 用の設定をする」 74ページ](#)
- ➔ [「プリンターを電話回線に接続する」 69ページ](#)
- ➔ [「ソフトウェアをアンインストール \(削除\) する」 111ページ](#)
- ➔ [「ソフトウェアをインストールする」 113ページ](#)

ファクスを送信できない

- 操作パネルでダイヤル種別の設定が正しいか確認してください。
- 操作パネルで発信元番号を登録してください。送信先によっては発信元番号情報がないファクスを受け付けないことがあります。
- 非通知設定を解除してください。送信先によっては電話番号を通知しないと受け付けないことがあります。
- 送信先のファクス番号が正しいか、送信先のファクスが受信できる状態か、送信先に確認してください。

関連情報

- ➔ [「ファクス設定」 24ページ](#)
- ➔ [「ファクスの送信も受信もできない」 135ページ](#)

特定の送信先にファクスを送信できない

特定の送信先に送信できず、毎回エラーが表示されるときは以下を確認してください。

- ダイヤル終了後、送信先の応答に50秒以上かかるとエラーになります。外付け電話機を使ってダイヤルし、ファクス信号（ピー音）が聞こえるまでの時間を確認してください。50秒以上かかる場合は、ファクス番号の後ろに続けてポーズを入力して送信してください。ポーズは操作パネルの番号入力画面にあるを押して入れます。押すとポーズマークとしてハイフンが入力されます。ポーズ1回につき、約3秒間ファクス送信が遅延されますので、必要に応じてポーズを増やしてください。
- 送信先をアドレス帳から選択したときは、アドレス帳の登録内容が間違っていないか確認してください。間違っていないときはアドレス帳からその送信先を選択し、【編集】で【ファクス通信モード】を【9.6kbps(G3)】にして再送信してみてください。

関連情報

- ➔ [「外付け電話機からダイヤルして送信する」77ページ](#)
- ➔ [「ファクスで使う宛先をアドレス帳に登録する」75ページ](#)
- ➔ [「ファクスの送信も受信もできない」135ページ](#)

指定時間にファクスを送信できない

操作パネルで日付と日時を正しく設定してください。

関連情報

- ➔ [「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」78ページ](#)
- ➔ [「【セットアップ】モード」21ページ](#)

ファクスを受信できない

- ボイスワープなどの電話転送サービス利用時に受信できないことがあります。サービスを提供している業者に問い合わせてください。
- 外付け電話機をプリンターに接続して1回線を共有して使うときは、操作パネルで【受信モード】を【ファクス/電話自動切替】に設定してください。
- 外付け電話機を接続していないときは、操作パネルで【受信モード】を【自動】に設定してください。
- 呼び出し回数を少なく設定してください。呼び出し回数が多く設定されていると、送信側の設定によっては受信できないことがあります。
- 構内交換機（PBX）接続で、内線呼び出し（SIR）になっているときは、外線呼び出し（IR）に設定すると解決することがあります。ご契約の回線事業者にお問い合わせください。
- ダイヤルインやモデムダイヤルインには対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者にお問い合わせください。
- Fネット（1300Hz呼び出し）には対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者にお問い合わせください。
- 接続されている電話回線が不安定な場合は、受信ファクスがないにもかかわらず着信中の表示が続くことがあります。ご契約の回線事業者にお問い合わせください。

関連情報

- ➔ [「ファクス設定」 24ページ](#)
- ➔ [「ファクスの送信も受信もできない」 135ページ](#)

メモリー不足のメッセージが表示された

- 受信文書を受信ボックスに保存する設定にしているときは、既読などで不要になった文書を受信ボックスから削除してください。
- 受信ファクスをコンピューターに保存する設定にしているときは、保存する設定にしているコンピューターを起動させてください。受信文書がコンピューターに保存されるとプリンターのメモリーからは削除されます。
- モノクロファクスを送信したいときは「ダイレクト送信」を有効にして送信するとメモリーが不足していても送信ができます。もしくは原稿を小分けにして送信してみてください。
- 受信時に、紙詰まりなどのエラーが発生していてプリンターが受信文書を印刷できないと、メモリー不足になることがあります。プリンターのエラーを解除してから送信元に再送信を依頼してください。

関連情報

- ➔ [「受信文書を保存する」 82ページ](#)
- ➔ [「受信文書をプリンターの画面で確認する」 83ページ](#)
- ➔ [「\[ファクス\] モード」 20ページ](#)
- ➔ [「詰まった用紙を取り除く」 117ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジの交換」 86ページ](#)

きれいに送信できない

- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- ADFのローラーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 操作パネルで「画質」を調整してください。文字と写真が混在した原稿は「写真」の設定で送信してください。
- 操作パネルで「濃度」を調整してください。
- 操作パネルで「エラー訂正(ECM)」を有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「\[ファクス\] モード」 20ページ](#)
- ➔ [「ファクス設定」 24ページ](#)
- ➔ [「原稿台をクリーニングする」 102ページ](#)
- ➔ [「ADFをクリーニングする」 100ページ](#)

原稿サイズと違うサイズで送信された

- 原稿台からファクス送信するときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。

- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置まで読み取り範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。

関連情報

- ➔ [「\[ファクス\] モード」 20ページ](#)
- ➔ [「原稿をセットする」 36ページ](#)
- ➔ [「原稿台をクリーニングする」 102ページ](#)

きれいに受信できない

- 操作パネルで[エラー訂正(ECM)]を有効にしてください。
- 送信元に、より画質の高いモードで送信できないか確認してください。
- 受信文書を再度印刷してみてください。

関連情報

- ➔ [「ファクス設定」 24ページ](#)
- ➔ [「受信文書を再印刷する」 85ページ](#)

受信ファクスが印刷されない

- 紙詰まりやインクカートリッジの交換などでプリンターにエラーが発生していると印刷できません。プリンターを確認してください。
- 受信ボックスに保存する設定になっていると受信ファクスの自動印刷はされません。[受信ファクスの処理]設定を確認してください。

関連情報

- ➔ [「プリンターの状態を確認する」 115ページ](#)
- ➔ [「詰まった用紙を取り除く」 117ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジの交換」 86ページ](#)
- ➔ [「受信文書を保存する」 82ページ](#)

ファクス時のその他のトラブル

プリンターに接続した外付け電話機で通話できない

プリンターのEXT.ポートに外付け電話機を接続し、受話器を上げてダイヤルトーン（ツー音）が聞こえるかを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえないときは、モジュラーケーブルを正しく接続してください。

関連情報

- ➡ [「電話機とプリンターを接続する」72ページ](#)

留守番電話が応答しない

- 操作パネルで、ファクスを受信するまでの〔呼び出し回数〕を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- 〔受信モード〕が〔ファクス/電話自動切替〕になっているときは、〔自動〕に変更してください。

関連情報

- ➡ [「ファクス設定」24ページ](#)
- ➡ [「留守番機能付き電話接続時の設定」80ページ](#)

ナンバーディスプレイ機能が働かない

- かかってきた相手先のファクス番号を外付け電話機やプリンターのパネルに表示させるには、ナンバーディスプレイサービスの契約をした回線が必要です。ご契約の回線事業者にお問い合わせください。
- 操作パネルで、〔ナンバーディスプレイ対応〕設定を変更してください。
- 1回線を電話機とプリンターで共有するときは、電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。並列接続（ブランチ接続）をしているとナンバーディスプレイ機能が使えません。

関連情報

- ➡ [「ナンバーディスプレイ電話機接続時の設定」80ページ](#)
- ➡ [「電話機とプリンターを接続する」72ページ](#)

受信文書に相手先のファクス番号が表示されない、またはファクス番号が間違っ表示される

送信元のファクス機に発信元番号が設定されていないか、登録が間違っている可能性があります。送信元に確認してください。

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感ずる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感ずることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは静音モードに設定してください。ただし、動作速度が遅くなることがあります。

- 操作パネル
ホーム画面で [セットアップ] - [静音モード] の順に選択して有効にします。
- Windowsプリンタードライバー
[基本設定] タブの [静音動作モード] で [オン] を選択します。
- Mac OS Xプリンタードライバー
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[静音動作モード] で [オン] を選択します。
- EPSON Scan
[環境設定] をクリックして、[その他] タブで [静音動作モード] の設定をします。

ADFが正常に動作しない

原稿台の左手前の穴にゴミが入っている可能性があります。ゴミが入っていたら取り除いてください。

ADFのスキャン速度が遅くなった

ADFで約5分以上連続してスキャンしていると、高温によるスキャナー内部の損傷を防ぐための機能が働き、速度を下げたスキャンします（スキャンは継続できます）。電源を入れたままスキャンしない状態で30分以上放置した後は、通常で速度でスキャンします。電源を切って放置しても、スキャン速度は回復しません。

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

関連情報

➡ [「\[セットアップ\] モード」21ページ](#)

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windowsのみ)

[コントロールパネル] のセキュリティー設定で、Windowsファイヤーウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2014年2月現在の情報です。

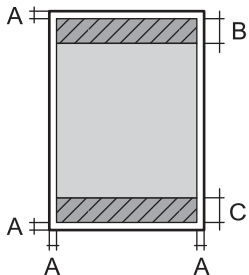
プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400ノズル カラーインク：各色128ノズル
用紙厚	普通紙	64～90g/m ²
	封筒	長形3号、4号：75～90g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100g/m ²

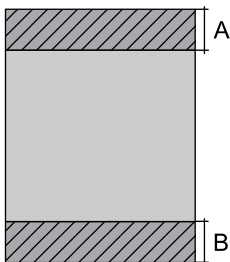
印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

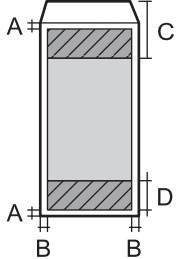
定形紙（通常印刷時）

	A	3.0mm
	B	47.0mm
	C	45.0mm

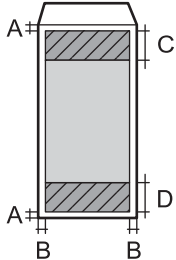
定形紙（四辺フチなし印刷時）

	A	50.0mm
	B	48.0mm

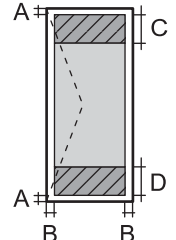
封筒一宛名面（長型3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	48.0mm
	D	47.0mm

封筒一裏面（長型3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	45.0mm
	D	47.0mm

封筒一宛名面（洋形1、2、3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	47.0mm
	D	18.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

関連情報

- ➡ [「両面に印刷する」 42ページ](#)
- ➡ [「複数ページを1ページに印刷する」 44ページ](#)
- ➡ [「拡大縮小して印刷する」 55ページ](#)

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS

付録

有効画素数	10200×14040pixels (1200dpi)
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
スキャン解像度	1200dpi (主走査) 2400dpi (副走査)
出力解像度	50～4800、7200、9600dpi (50～4800dpiは1dpiで設定可能)
階調	カラー • 48bit入力 (RGB各色16bit入力) • 24bit出力 (RGB各色8bit出力) グレースケール • 16bit入力 • 8bit出力 白黒 • 16bit入力 • 1bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
------------	--------------

ファクス部の仕様

ファクス型式	送受信兼用デスクトップ (スーパーG3、カラーファクス)
対応回線	一般加入電話回線 (PSTN)、構内交換機 (PBX)
通信速度	最大33.6kbps
解像度	モノクロ • 普通: 8pel/mm×3.85line/mm • 精細: 8 pel/mm×7.7line/mm • 写真: 8pel/mm×7.7line/mm カラー • 精細: 200×200dpi • 写真: 200×200dpi
受信ファクス最大保存ページ数	約100ページ (ITU-T標準原稿をモノクロドラフトで受信した場合)
再ダイヤル回数	2回 (1分間隔)

コネクタ形状	回線ライン（RJ-11）、外部電話機接続ライン（RJ-11）
--------	--------------------------------

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n
周波数範囲	2.4GHz
接続モード	インフラストラクチャー、アドホック*1、Wi-Fi Direct*2 *3
無線セキュリティ	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*4

*1： IEEE802.11nは非対応

*2： IEEE802.11bは非対応

*3： シンプルAPモードは、無線LAN（インフラストラクチャー）または有線LANとの併用可能。

*4： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T)*1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet)*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、 100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1： 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、 カテゴリー 5e 以上の STP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティの Protokol

SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）、IPPS
---------	-------------------------

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
	スキャン	Mac OS X v10.9.x以降
	ファクス	Mac OS X v10.9.x以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

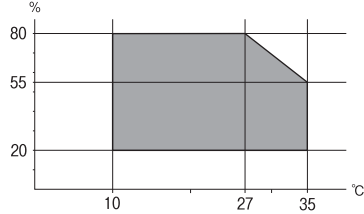
外形寸法	収納時 - 幅：425mm - 奥行き：360mm - 高さ：230mm 印刷時 - 幅：425mm - 奥行き：559mm - 高さ：230mm
質量*	約6.7kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC100-240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.5～0.3A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約14W（ISO/IEC24712印刷パターンコピー） レディー時：約4.7W スリープモード時：約1.5W 電源オフ時：約0.2W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35℃ 湿度：20～80%（非結露）
保管時	温度：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）

*： 40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

- Windows 8.1（32-bit、64-bit）/Windows 8（32-bit、64-bit）/Windows 7（32-bit、64-bit）/Windows Vista（32-bit、64-bit）/Windows XP Professional x64 Edition/Windows XP（32-bit）/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008（32-bit、64-bit）/Windows Server 2003 R2（32-bit、64-bit）/Windows Server 2003（32-bit、64-bit）
- Mac OS X v10.9.x/Mac OS X v10.8.x/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8



- Mac OS Xでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS XのUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

プリンターを輸送する

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

 **注意** スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

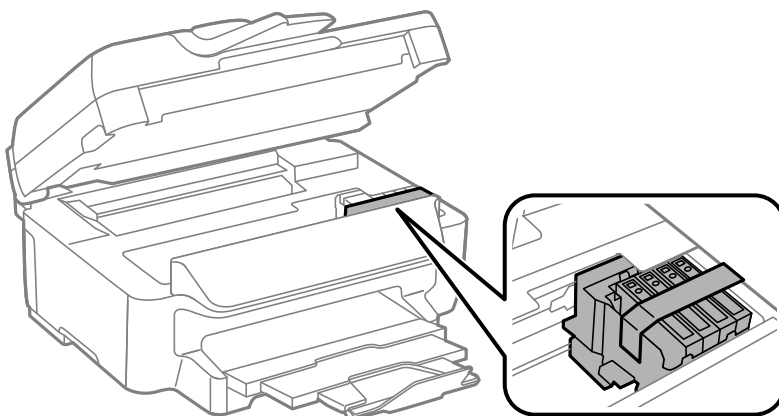
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

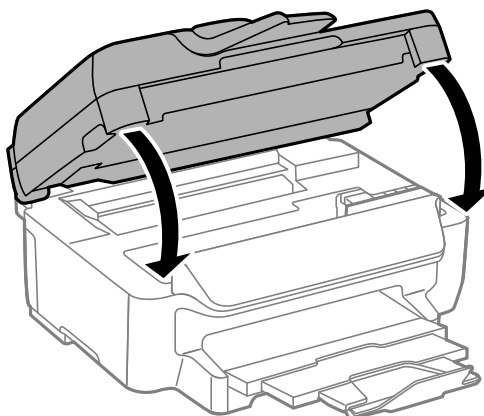
！重要

電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。プリントヘッドがホームポジション(待機位置)に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

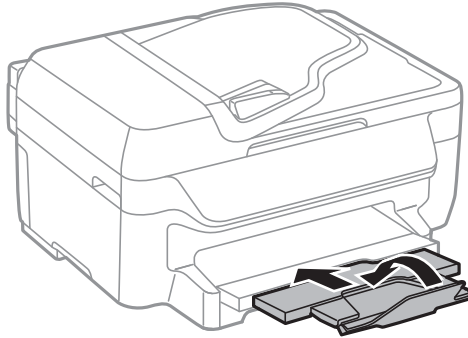
3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
5. 原稿がないことを確認します。
6. 原稿カバーを閉めた状態でスキャナーユニットを開けて、インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどでしっかり固定します。



7. スキャナーユニットを閉めます。



8. 以下のように梱包できる状態にします。



9. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

輸送後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしてください。

関連情報

- ➡ [「各部の名称と働き」13ページ](#)
- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」96ページ](#)
- ➡ [「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」98ページ](#)

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

- ➡ [「お問い合わせ先」152ページ](#)

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。それでも解決しないときは、以下を確認してからお問い合わせください。

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）



- どのような操作（コピー、スキャン、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）

- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、L判、その他）

関連情報

➔ [「困ったときは」115ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなる場合があります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
お客様により修理品を梱包・送付していただきます。

- 持込修理サービス（クイックサービス）

修理窓口を持ち込んでいただいた修理品をその場で修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのホームページ
<http://www.epson.jp/support/>

関連情報

➔ [「お問い合わせ先」152ページ](#)

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ

<http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- おたすけサービス
製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ホームレッスン
製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

【電話番号】 050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はホームページでもご確認ください。

<http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！

<http://myepson.jp/>

カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ（<http://www.epson.jp/support/>）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ） 2016.03

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先

「お問い合わせ先」のエプソンのインフォメーションセンターにお問い合わせください。